

令和5年度
第1回山口県道路交通渋滞対策部会

議事次第

日時：令和5年8月28日（月）10：00～

場所：山口県庁4階 共用第2会議室

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事
 - 1) これまでの検討経緯
 - 2) 主要渋滞箇所のフォローアップ
 - 3) 渋滞対策の効果検証
 - 4) 道路利用者団体と連携した渋滞対策
 - 5) 主要渋滞箇所解除フローの見直し（案）
 - 6) 観光地渋滞対策
 - 7) ニューノーマル時代における交通需要マネジメントの検討
4. 閉会

令和5年度 第1回山口県道路交通渋滞対策部会 名簿

国土交通省 中国地方整備局				
	広域計画課長	佐々田 敬久	出席	
	道路計画課長	内田 豪士	出席	
	地域道路課長	伊本 浩之	欠席	
	交通対策課長	西岡 寿雄	欠席	
	山口河川国道事務所長	山田 直也	出席	
	山口河川国道事務所 計画課長	三浦 裕寿	出席	
	山口河川国道事務所 交通対策課長	三浦 道人	出席	
	山陰西部国道事務所長	石川 真義	代理	事業対策官 竹下 和幸

国土交通省 中国運輸局				
	交通政策部 環境・物流課長	大林 元	WEB出席	
	山口運輸支局 首席運輸企画専門官	舘 昭憲	出席	

西日本高速道路株式会社 中国支社				
	企画調整課長	阪本 良夫	出席	

山口県				
	道路整備課長	嶋原 徹雄	出席	
	道路建設課長	正木 征利	出席	
	都市計画課長	野嶋 秀範	出席	

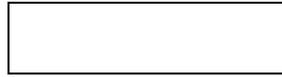
山口県警察本部				
	交通規制課長	芳野 功	代理	交通管制官 永野 善太郎

全国道路利用者会議				
	山口県トラック協会 専務理事	毛利光 伸二	出席	
	山口県バス協会 専務理事	藤原 德行	出席	
	山口県タクシー協会 専務理事	丸山 浩	WEB出席	

令和5年度第1回山口県道路交通渋滞対策部会 配席表

令和5年8月28日(月) 10:00～
山口県庁 4階 共用第2号会議室

部会長
国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所長
山田 直也



web参加用大型モニター

国土交通省中国地方整備局
広域計画課長
佐々田 敬久



国土交通省中国地方整備局
道路計画課長
内田 豪士



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
計画課長 三浦 裕寿



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
交通対策課長 三浦 道人



国土交通省中国地方整備局
山陰西部国道事務所長
石川 真義
(代理)事業対策官
竹下 和幸



国土交通省中国運輸局
山口運輸支局
首席運輸企画専門官
館 昭憲



山口県土木建築部
道路整備課長
嶋原 徹雄



山口県土木建築部
道路建設課長
正木 征利



山口県土木建築部
都市計画課長
野嶋 秀範



山口県警察本部
交通規制課長
(代理) 交通管制官
永野 善太郎



西日本高速道路株式会社
中国支社
企画調整課長 阪本 良夫



山口県トラック協会
専務理事
毛利光 伸二



山口県バス協会
専務理事
藤原 徳行



記者席

事務局

事務局

事務局

山口県道路交通渋滞対策部会規約

(名 称)

第1条 本会は、「山口県道路交通渋滞対策部会」（以下部会と称す）と称する。

(設 置)

第2条 部会は、「山口県幹線道路協議会」規約第3条の3により設置する。

(目 的)

第3条 部会は、山口県における総合的な渋滞対策を推進することを目的とする。

(所掌事務)

第4条 部会は、前条の目的を達成するために次の事項について検討する。

- (1) 渋滞対策プログラムの策定に関すること。
- (2) 実施にあたっての連絡調整。
- (3) その他、本会の目標達成に必要と認められる事項。

(組 織)

第5条 部会は、別表に掲げる委員により構成するものとする。

- 2 部会は、必要に応じ関係者の出席を求めることができるものとする。
- 3 部会は、主要渋滞箇所が多く分布している地域について、必要に応じ渋滞対策を検討する下部組織を設けることができるものとする。
- 4 下部組織の出席者は、該当地域の市町村担当者及び部会参加組織及びその出先機関により構成する。
- 5 下部組織による検討内容によっては、必要に応じ関係者の出席を求めることができるものとする。

(役 員)

第6条 部会には、次の役員を置く。

部 会 長 1 名

副 部 会 長 1 名

- 2 部会長は部会を代表し、会務を総括する。副部会長は部会長を補佐し、部会長に事故のあるときはその職務を代行する。

(運 営)

第7条 部会は、必要に応じて部会長が召集する。

(事務局)

第8条 事務局は、国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所計画課及び山口県道路建設課に置く。

附則

この規約は平成16年2月 5日から施行する。

一部改正 平成24年7月13日

一部改正 平成24年8月24日

一部改正 平成26年6月26日

一部改正 平成27年10月20日

一部改正 平成28年8月 3日

一部改正 令和 2年8月 7日

令和5年度 山口県道路交通渋滞対策部会委員

国土交通省 中国地方整備局	広域計画課長 道路計画課長 地域道路課長 交通対策課長 ◎山口河川国道事務所長 山陰西部国道事務所長 山口河川国道事務所 計画課長 山口河川国道事務所 交通対策課長
国土交通省 中国運輸局	交通政策部 環境・物流課長 山口運輸支局 首席運輸企画専門官
西日本高速道路株式会社 中国支社	企画調整課長
山口県	道路整備課長 ○道路建設課長 都市計画課長 交通規制課長
山口県警察本部	専務理事
山口県トラック協会	専務理事
山口県バス協会	専務理事
山口県タクシー協会	専務理事

◎：会長

○：副会長

令和5年度 第1回 山口県道路交通渋滞対策部会

令和5年8月28日(月)
山口県道路交通渋滞対策部会

目次

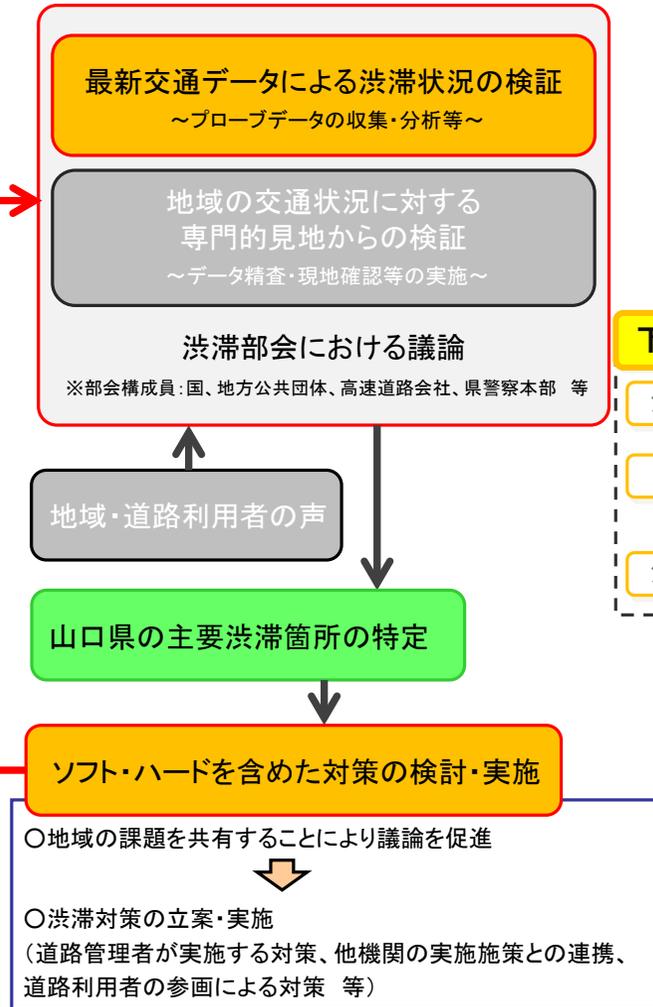
1. これまでの検討経緯
2. 主要渋滞箇所のフォローアップ
3. 渋滞対策の効果検証
4. 道路利用者団体と連携した渋滞対策
5. 主要渋滞箇所解除フローの見直し(案)
6. 観光地渋滞対策
7. ニューノーマル時代における交通需要マネジメントの検討

1. これまでの検討経緯

これまでの検討経緯

- 平成24年度第3回渋滞部会で議論した内容を受け、平成25年1月に「主要渋滞箇所(83箇所)」を公表。
- 「渋滞対策の基本方針」を策定、主要渋滞箇所のフォローアップを実施するとともに、必要に応じてワーキンググループを開催し、課題の共有および対策の検討等を実施。
- 令和4年度第1回渋滞部会においては、渋滞対策の効果検証、道路利用者団体と連携した渋滞対策について確認等を実施。
- これまでに、計11箇所の主要渋滞箇所の特定解除を決定。

▼対策検討のマネジメントサイクル



下関地区渋滞対策検討WG

- 第1回下関地区WG (H26.10.9)
- 第2回下関地区WG (H27.6.1)
- 第3回下関地区WG (H28.3.28)

渋滞部会～これまでの経緯～



令和5年8月28日 渋滞部会の開催

- これまでの検討経緯
- 主要渋滞箇所のフォローアップ
- 渋滞対策の効果検証
- 道路利用者団体と連携した渋滞対策
- 主要渋滞箇所解除フローの見直し(案)
- 観光地渋滞対策
- ニューノーマル時代における交通需要マネジメントの検討

主要渋滞箇所の選定状況（山口県全体）

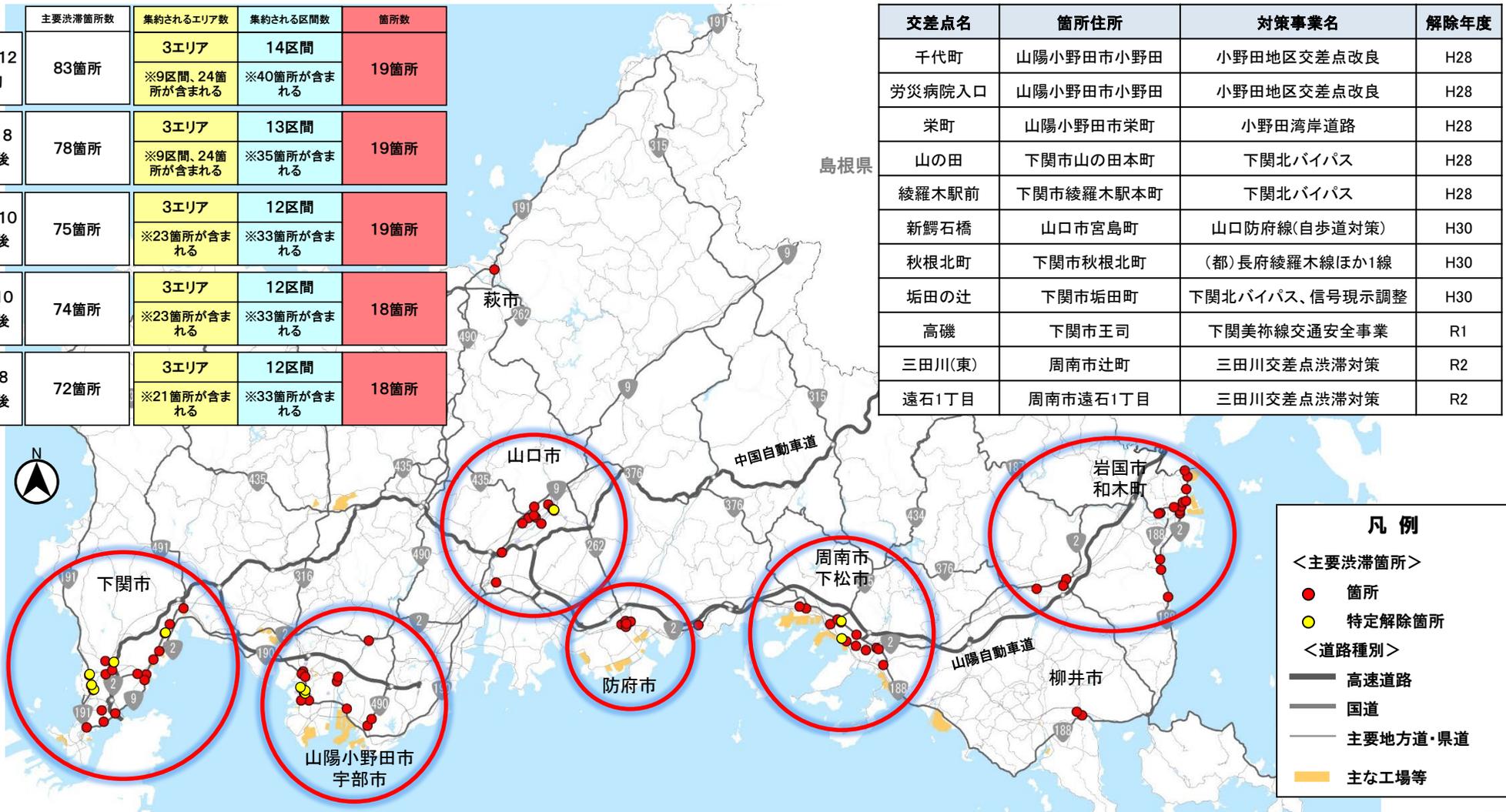
- 主要渋滞箇所として83箇所（一般道路）を特定し、H28.8に5箇所、H30.10に3箇所、R1.10に1箇所、R2.8に2箇所を解除。現在全72箇所。
 <箇所内訳> 岩国市・和木町：17、周南市・下松市：11、防府市：6、山口市：10、山陽小野田市・宇部市：11、下関市：14 その他：3（萩市：1、柳井市：2）
- 山口県内で主要渋滞箇所が多く分布している6地区について対応方針を作成。

◇山口県内の主要渋滞箇所（一般道）

	主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
H24.12当初	83箇所	3エリア ※9区間、24箇所が含まれる	14区間 ※40箇所が含まれる	19箇所
H28.8解除後	78箇所	3エリア ※9区間、24箇所が含まれる	13区間 ※35箇所が含まれる	19箇所
H30.10解除後	75箇所	3エリア ※23箇所が含まれる	12区間 ※33箇所が含まれる	19箇所
R1.10解除後	74箇所	3エリア ※23箇所が含まれる	12区間 ※33箇所が含まれる	18箇所
R2.8解除後	72箇所	3エリア ※21箇所が含まれる	12区間 ※33箇所が含まれる	18箇所

<山口県内の特定解除箇所一覧>

交差点名	箇所住所	対策事業名	解除年度
千代町	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	H28
労災病院入口	山陽小野田市小野田	小野田地区交差点改良	H28
栄町	山陽小野田市栄町	小野田湾岸道路	H28
山の田	下関市山の田本町	下関北バイパス	H28
綾羅木駅前	下関市綾羅木駅本町	下関北バイパス	H28
新鱈石橋	山口市宮島町	山口防府線(自歩道対策)	H30
秋根北町	下関市秋根北町	(都)長府綾羅木線ほか1線	H30
垢田の辻	下関市垢田町	下関北バイパス、信号現示調整	H30
高磯	下関市王司	下関美祢線交通安全事業	R1
三田川(東)	周南市辻町	三田川交差点渋滞対策	R2
遠石1丁目	周南市遠石1丁目	三田川交差点渋滞対策	R2



【参考】主要渋滞箇所(一般道)の特定方法

箇所の精査

- ・主要渋滞箇所(素案)、パブコメ追加意見箇所(複数意見)、パブコメ追加意見箇所(単数意見)に分類。
- ・主要渋滞箇所(素案)で否定意見があった箇所、パブコメ追加意見箇所(複数・単数)について、データ・現地確認等を実施する。
- ・渋滞状況が確認できない場合は、主要渋滞箇所には含めない

区間集約

- ・渋滞交差点等が連続し、区間として渋滞しているところを「区間」、複数の箇所と連担せず、単独で渋滞しているところを「箇所」として整理する。

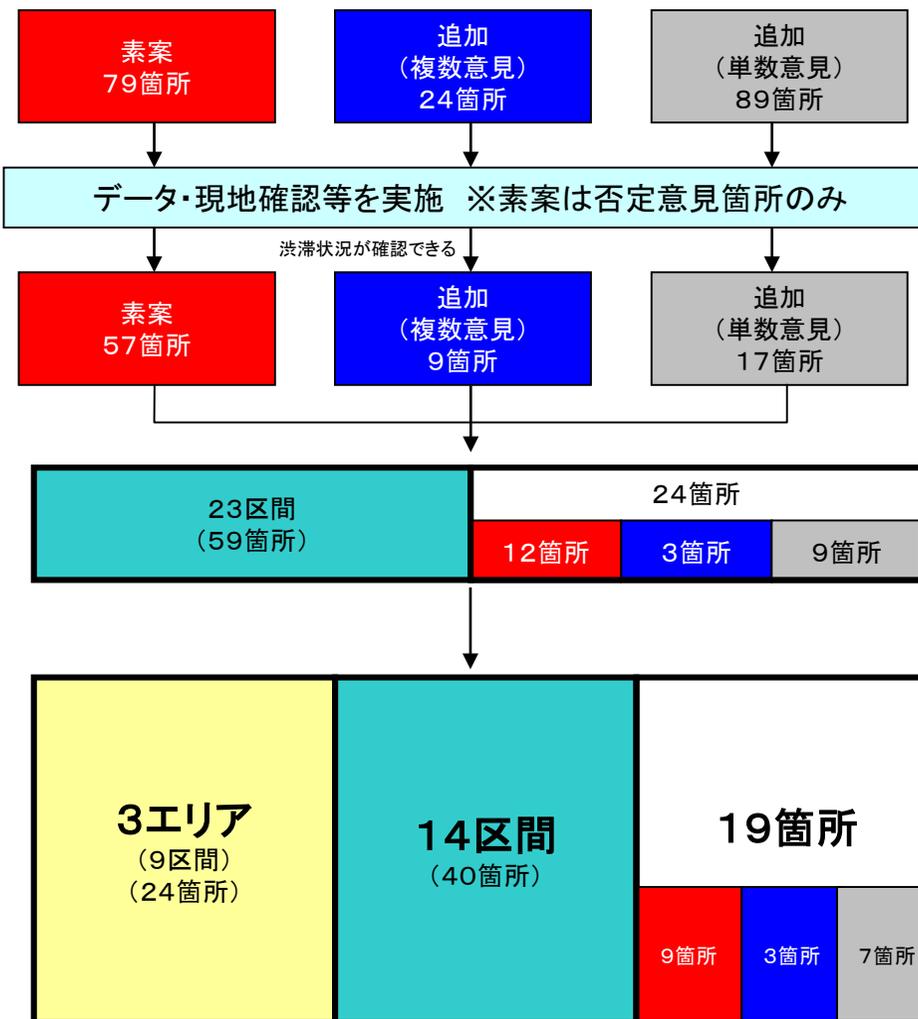
エリア集約

- ・都市部などあるエリアにおいて面的に渋滞状況が発生している「区間」「箇所」を「エリア」として集約する。

主要渋滞箇所を

- ・エリア
- ・区間
- ・箇所

の3つのレベルで特定



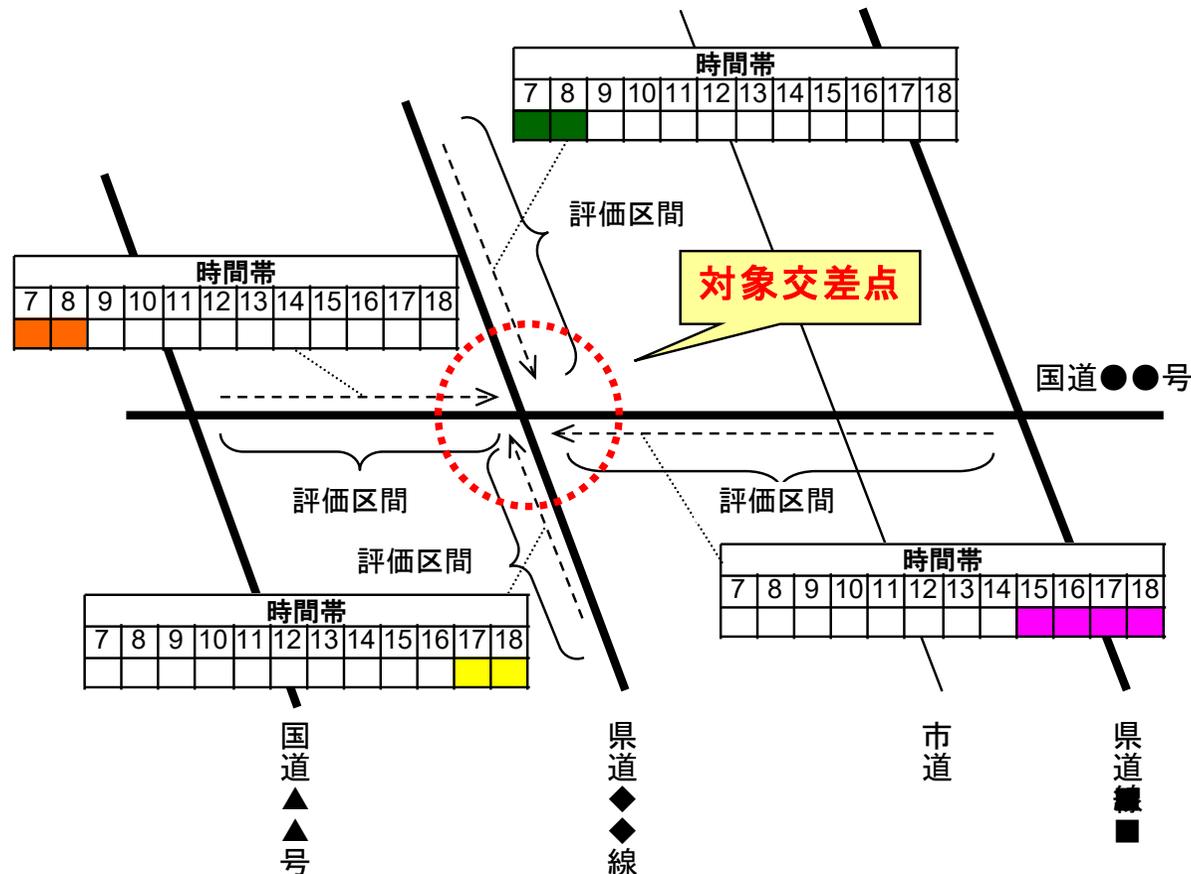
※今回選定されなかった場所も含め、継続的な検討・現地状況のフォローを実施します。

【参考】主要渋滞箇所の選定基準について

- 対象交差点の全ての流入方向で、旅行速度が20km/h以下となる時間帯の合計値にて判定する。
- 主要渋滞箇所の選定基準は、対象交差点の旅行速度が20km/h以下となる時間帯が、流入方向の1方向あたり2時間以上となる交差点とする。(十字路(4枝交差点)の場合は8時間以上が対象(下図参照))

例) 下図の場合、20km/h以下となる総時間帯は、**■(4)** + **■(2)** + **■(2)** + **■(2)** の「10時間」となり、4枝交差点の場合の選定基準「8時間」を上回っているため、主要渋滞箇所として選定する。

▼20km/h以下となる総時間帯のイメージ(4枝交差点の場合)



※■, ■, ■, ■ は、対象交差点に接続する各評価区間で流入方向の旅行速度が20km/h以下である時間帯を示す。

2. 主要渋滞箇所のフォローアップ

最新データによる点検結果(R5年度点検)

2.主要渋滞箇所のフォローアップ

● 最新データによるフォローアップ(R5年度点検)の結果、主要渋滞箇所の選定基準を下回る箇所は錦見交差点、下岡交差点、唐戸交差点、下関市有富交差点の4箇所存在。

番号	地区	市町	箇所名	路線名(主道路)	主要渋滞箇所(点検時)															
					選定基準	H24	R1	R2	R3	R4	R5	H24	R1	R2	R3	R4	R5			
1	和木町	和木町	栄橋南詰交差点	一般国道2号	8	21	23	27	26	26	27	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	和木町	和木町	我東門交差点	一般国道2号	6	9	15	14	14	14	23	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3	岩国市	岩国市	岩国港交差点	一般国道2号	4	6	4	2	1	2	5	●	●	○	○	○	○	○	○	○
4	岩国市	岩国市	昭和橋交差点	一般国道2号	6	12	7	12	7	7	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	岩国市	岩国市	立石交差点	一般国道2号	6	11	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	岩国市	岩国市	壱ノ木1丁目交差点	一般国道2号	6	16	23	22	22	23	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	岩国市	岩国市	錦見3丁目交差点	一般国道2号	6	12	24	24	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	岩国市	岩国市	錦見交差点	一般国道2号	6	14	15	10	2	2	3	●	●	○	○	○	○	○	○	○
15	和木地区	和木地区	八幡下交差点	一般国道2号	8	17	17	26	17	19	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9	岩国市	岩国市	岩国駅前交差点	一般国道188号	6	24	26	28	21	23	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10	岩国市	岩国市	三笠橋交差点	一般国道188号	8	41	44	45	44	38	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11	岩国市	岩国市	今津2丁目交差点	一般国道188号	6	21	24	21	22	23	23	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12	岩国市	岩国市	藤生交差点	一般国道188号	6	10	11	13	13	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13	岩国市	岩国市	医療センター付近交差点	一般国道188号	6	14	14	12	13	14	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	岩国市	岩国市	保津南交差点	一般国道188号	8	12	25	25	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	岩国市	岩国市	同道交差点(東)	柳井玖珂線	6	11	11	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17	岩国市	岩国市	高森交差点	柳井周東線	8	8	16	12	15	15	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	その他	柳井市	柳井警察署交差点	一般国道188号	10	29	32	29	28	34	33	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19	その他	柳井市	古間作交差点	光柳井線	8	9	16	26	9	9	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20	周南市	周南市	馬屋線交差点	一般国道2号	8	25	23	27	24	26	26	●	●	●	●	●	●	●	●	●
21	周南市	周南市	三田川交差点(東)	一般国道2号	4	5	2	1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	周南市	周南市	三田川交差点	一般国道2号	8	16	14	18	18	17	17	●	●	●	●	●	●	●	●	●
23	周南市	周南市	末武中交差点	一般国道2号	10	24	28	29	27	27	27	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24	周南市	周南市	サンプラ南交差点	一般国道188号	8	15	23	25	20	21	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●
25	下松市	下松市	大手町交差点	下松市布施線	8	40	44	45	45	42	44	●	●	●	●	●	●	●	●	●
26	下松市	下松市	末武大橋交差点	下松新南陽線	6	26	30	28	27	31	28	●	●	●	●	●	●	●	●	●
27	下松市	下松市	久米交差点	下松新南陽線	8	14	20	15	15	15	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●
28	下松市	下松市	邊石交差点	下松新南陽線	6	12	16	14	12	18	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
29	周南市	周南市	邊石1丁目交差点	下松新南陽線	6	6	5	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	周南市	周南市	周南市役所前交差点	徳山停車場線	6	14	20	21	18	15	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●
31	周南市	周南市	周南市川手交差点	下松新南陽線	6	20	17	21	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●
32	周南市	周南市	政所交差点	新南陽津和野線	8	18	25	20	25	25	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●
33	防府市	防府市	富海交差点	一般国道2号	6	8	10	11	10	12	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●
34	防府市	防府市	戎町交差点	防府停車場線	6	20	24	24	24	25	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●
35	防府市	防府市	八王子交差点	防府停車場線	8	12	25	25	23	23	23	●	●	●	●	●	●	●	●	●
36	防府市	防府市	佐波1丁目交差点	高井大道停車場線	6	11	14	13	12	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
37	防府市	防府市	防府駅西交差点	防府停車場向島線	6	24	25	26	22	22	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●
38	防府市	防府市	防府市役所前交差点	防府停車場向島線	8	34	36	35	36	36	36	●	●	●	●	●	●	●	●	●
39	山口地区	山口地区	神田町交差点	一般国道9号	6	8	14	15	14	14	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40	山口地区	山口地区	中央交差点	山口防府線	8	18	39	37	35	38	40	●	●	●	●	●	●	●	●	●
41	山口地区	山口地区	山口駅入口交差点	山口防府線	6	23	24	25	25	25	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●
42	山口地区	山口地区	新野石橋交差点	山口防府線	6	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

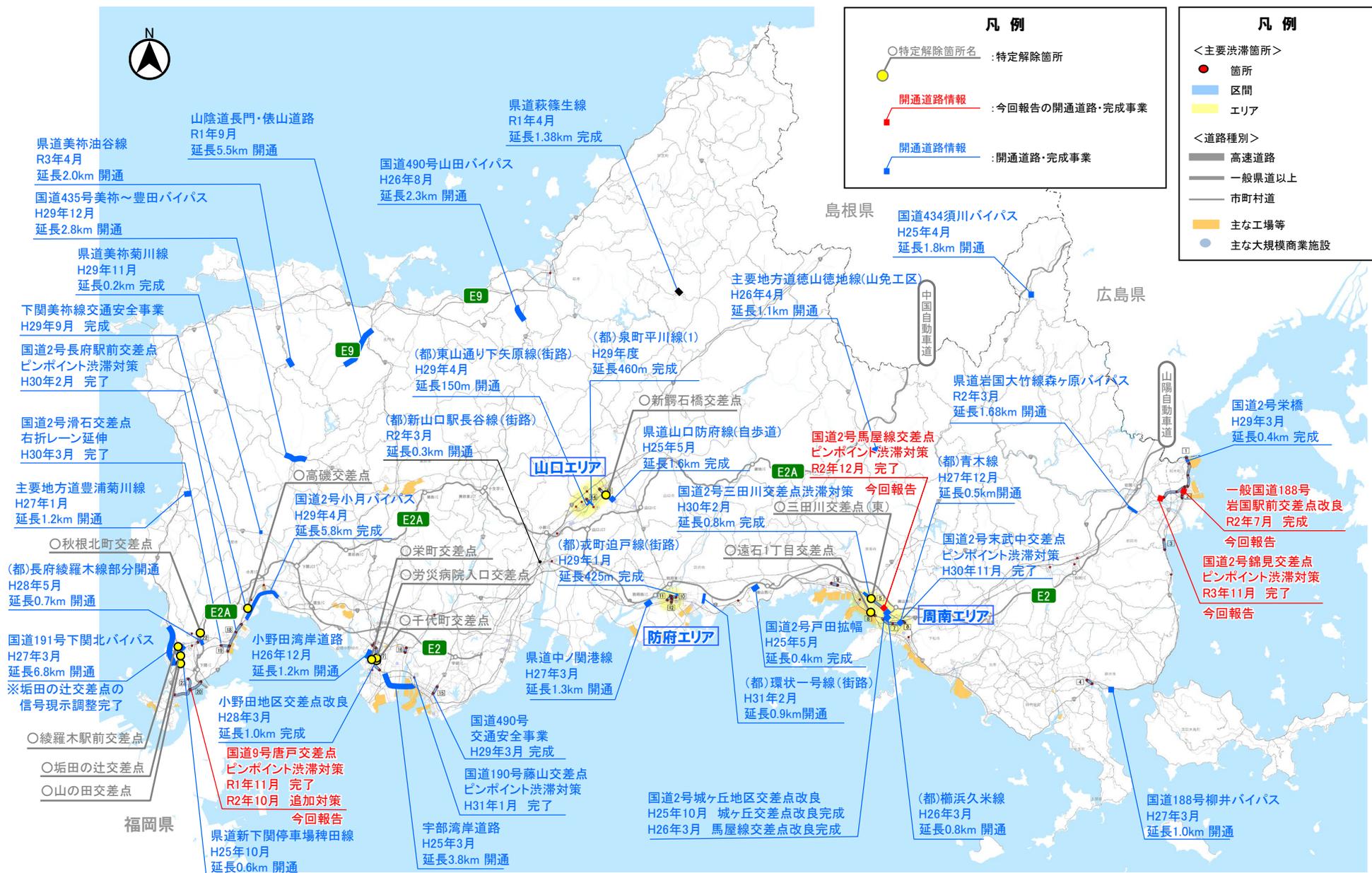
※周南市川手交差点は一部区間が工事によりR2年から10年間通行止めのため、点検の対象外

【凡例】 ■ R4・R5年度点検時に連続して選定基準を下回る箇所 ●: 選定基準を上回る ■ H28・H30・R1・R2年度特定解除箇所 ○: 選定基準を下回る

データ民間プローブデータ(H24~H29)、ETC2.0プローブデータ(H30~R5)
 H24: H23.8~H24.7 平日平均、H26: H25.4~H25.8 平日平均
 H27: H26.4~H27.3 平日平均、H28: H27.4~H28.3 平日平均
 H29: H28.3~H29.2 平日平均、H30: H29.4~H30.3 平日平均
 R1: H30.4~H31.3(H30.7除く) 平日平均、R2: H31.4~R2.3平日平均
 R3: R2.4~R3.3 平日平均、R4: R3.4~R4.3 平日平均、R5: R4.4~R5.3 平日平均

番号	地区	市町	箇所名	路線名(主道路)	主要渋滞箇所(点検時)															
					選定基準	H24	R1	R2	R3	R4	R5	H24	R1	R2	R3	R4	R5			
43	山口地区	山口地区	下湯田交差点	陶湯田線	6	18	26	26	26	27	29	●	●	●	●	●	●	●	●	●
44	山口地区	山口地区	下湯田交差点(南)	陶湯田線	6	9	25	25	26	31	33	●	●	●	●	●	●	●	●	●
45	山口地区	山口地区	古館交差点	山口小郡秋穂線	6	8	17	19	19	20	21	●	●	●	●	●	●	●	●	●
46	山口地区	山口地区	権現堂橋交差点	山口小郡秋穂線	6	12	12	12	12	12	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47	山口地区	山口地区	丸尾沖交差点	山口小郡秋穂線	6	7	11	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
48	山口地区	山口地区	委交差点	宮野大歳線	8	24	26	35	34	36	35	●	●	●	●	●	●	●	●	●
49	山口地区	山口地区	維新公園前交差点	宮野大歳線	6	13	24	23	23	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●
50	その他	萩市	萩警察署前交差点	一般国道191号	8	12	18	16	14	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
51	宇部市	宇部市	下岡交差点	一般国道2号	6	6	5	5	4	4	5	●	○	○	○	○	○	○	○	○
52	宇部市	宇部市	藤山交差点	一般国道190号	8	24	16	15	15	15	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●
53	宇部市	宇部市	沼交差点	一般国道490号	6	16	23	22	20	21	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●
54	宇部市	宇部市	神原交差点	一般国道490号	8	19	23	20	19	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●
55	宇部市	宇部市	宇部駅前交差点	宇部船木線	8	23	26	28	28	31	30	●	●	●	●	●	●	●	●	●
56	宇部市	宇部市	JA厚南前交差点	宇部船木線	8	25	26	26	24	27	27	●	●	●	●	●	●	●	●	●
57	山陽小野田市	山陽小野田市	九河内交差点	一般国道190号	6	14	33	32	25	23	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●
58	山陽小野田市	山陽小野田市	千代町交差点	一般国道190号	4	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
59	山陽小野田市	山陽小野田市	労災病院入口交差点	一般国道190号	6	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
60	山陽小野田市	山陽小野田市	新生町交差点	一般国道190号	8	24	25	25	25	25	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●
61	山陽小野田市	山陽小野田市	長田原橋交差点	一般国道190号	8	23	31	28	26	28	28	●	●	●	●	●	●	●	●	●
62	山陽小野田市	山陽小野田市	公園通り交差点	小野田港線	6	10	15	13	23	24	23	●	●	●	●	●	●	●	●	●
63	山陽小野田市	山陽小野田市	栄町交差点	小野田港線	6	14	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
64	山陽小野田市	山陽小野田市	長田原橋交差点(北)	小野田山陽線	8	30	35	35	33	37	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●
65	山陽小野田市	山陽小野田市	才川交差点	一般国道2号	8	13	28	17	25	26	29	●	●	●	●	●	●	●	●	●
66	山陽小野田市	山陽小野田市	長府駅前交差点	一般国道2号	6	13	13	17	16	14	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●
67	山陽小野田市	山陽小野田市	印内交差点	一般国道2号	6	15	17	16	17	18	17	●	●	●	●	●	●	●	●	●
68	山陽小野田市	山陽小野田市	滑石交差点	一般国道2号	8	16	18	14	15	15	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●
69	山陽小野田市	山陽小野田市	島居前交差点	一般国道9号	6	10	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
70	山陽小野田市	山陽小野田市	みもせ川町交差点	一般国道9号	6	12	12	12	6	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
71	山陽小野田市	山陽小野田市	唐戸交差点	一般国道9号	6	11	12	5	2	2	4	●	●	○	○	○	○	○	○	○
72	下関市	下関市	下関駅西口交差点	一般国道9号	6	12	13	13	13	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●
73	下関市	下関市	綾羅木駅前交差点	(旧一般国道191号)	6	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
74	下関市	下関市	坂田の辻交差点	下関港安岡線(旧一般国道191号)	8	29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
75	下関市	下関市	山の田交差点	下関港安岡線(旧一般国道191号)	6	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
76	下関市	下関市	小島交差点	一般国道491号	6	11	10	10												





一般国道188号 岩国駅前交差点

- 主要渋滞箇所の岩国駅前交差点(岩国市)では、6枝が接続するロータリー形状の交差点であり、複雑な形状により速度低下が発生していた。
- 交通の整流化を図るため、岩国市が進める『岩国駅周辺整備事業』と連携し、交差点のコンパクト化・国道188号の直進化を行い、令和2年7月にポケットパークの完成に伴い道路整備事業が完成した。

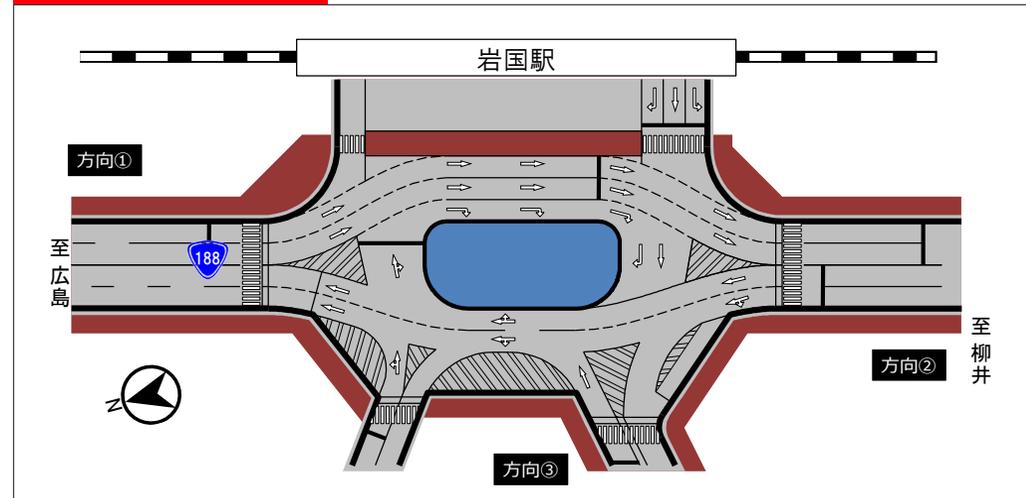
<広域図>



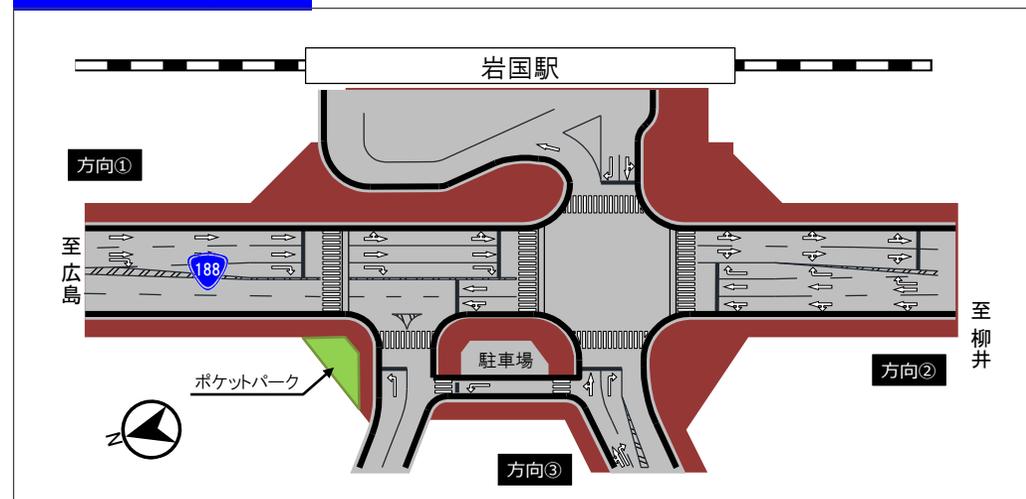
<拡大図>



対策前



対策後(R2.7完成)



対策前



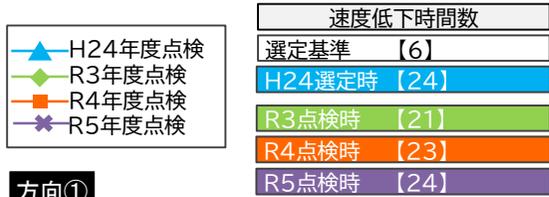
対策後



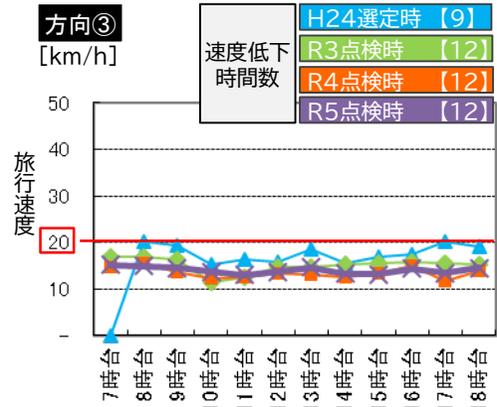
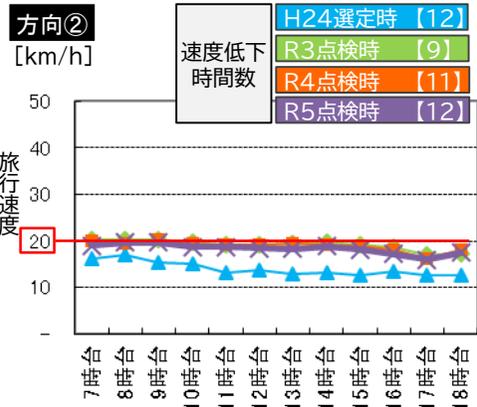
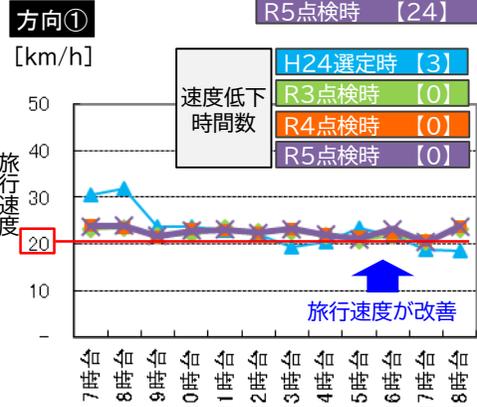
一般国道188号 岩国駅前交差点

- 岩国駅前交差点(岩国市)の主道路である一般国道188号下りの方向①(主道路)について平均旅行速度が改善している。
- 一方で一般国道188号上りの方向②(主道路)、方向③(従道路)では平均旅行速度に変化がみられなかった。
- 方向②(主道路)では、岩国駅前交差点流入区間において、信号交差点の連担により平均旅行速度に変化がみられなかった可能性。

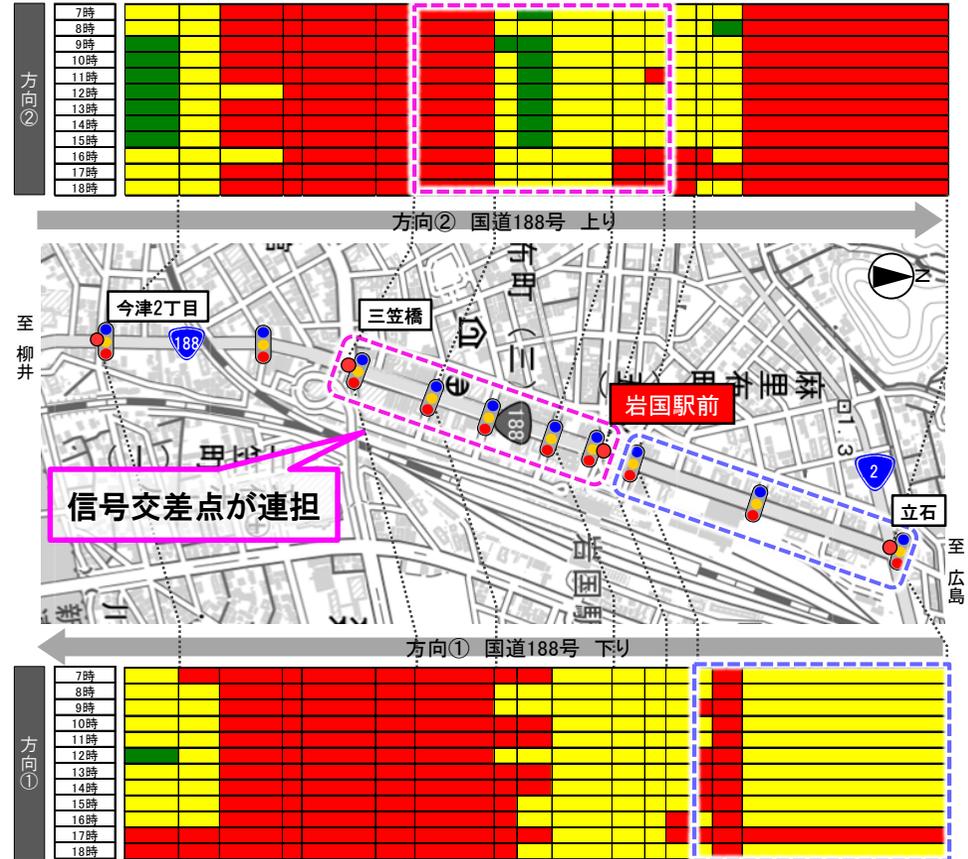
岩国駅前交差点の各方向における時間帯別旅行速度



※データ:
 H24年度点検:民間プローブデータ H23.8~H24.7(平日平均)
 R3年度点検:ETC2.0プローブ情報 R2.4~R3.3(平日平均)
 R4年度点検:ETC2.0プローブ情報 R3.4~R4.3(平日平均)
 R5年度点検:ETC2.0プローブ情報 R4.4~R5.3(平日平均)



時間帯別旅行速度状況 方向①・②



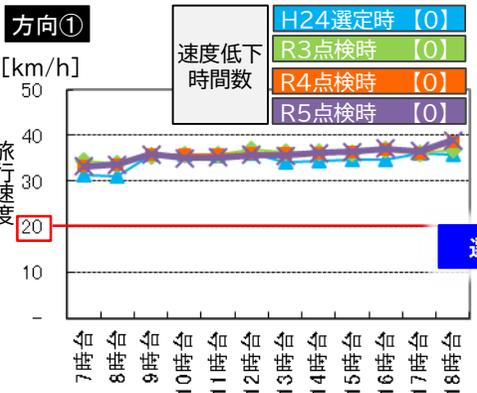
- 【凡例】
- 主要渋滞箇所 「山口県の主要渋滞箇所」 平成25年1月25日公表
 - その他交差点



旅行速度データ/プローブデータ
 R5点検:R4.4-R5.3(平日) 7時~19時
 ※岩国駅前交差点を直進する車を対象

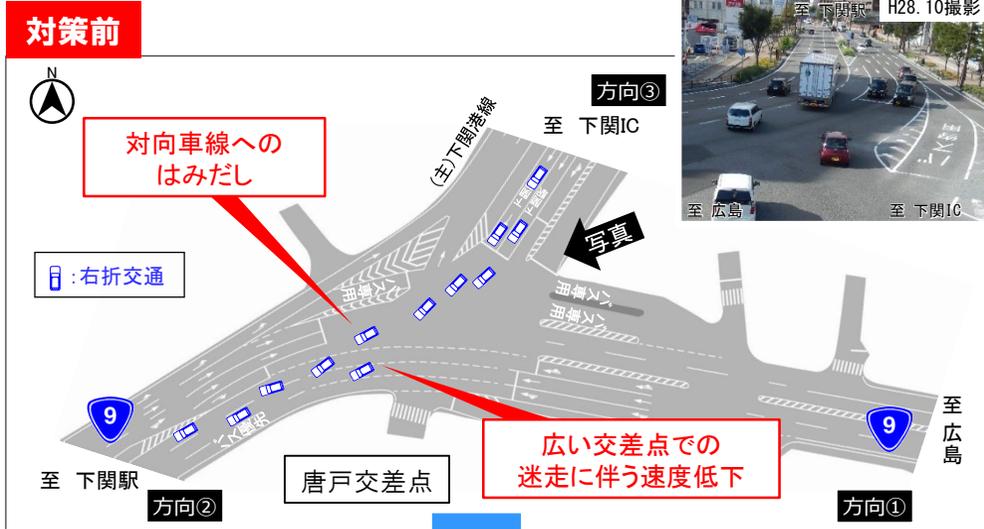
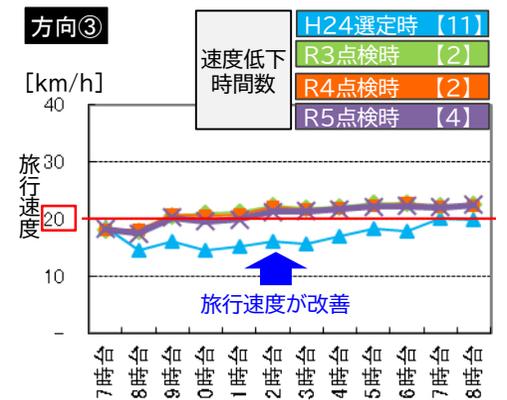
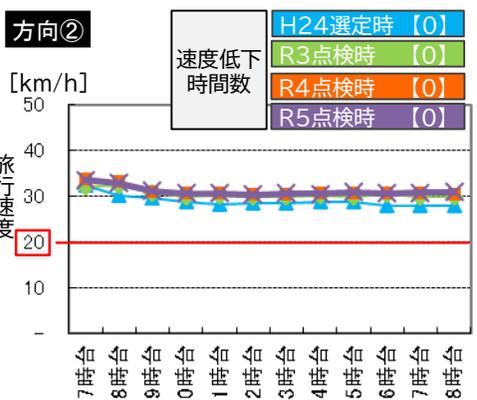
国道9号 唐戸交差点

- 主要渋滞箇所の唐戸交差点(下関市)では、主要地方道下関港線(方向③)において速度低下が発生していた。
- 令和元年11月に下関港線からの右折の路面標示および導流線の設置により右折交通の整流化を行い、令和2年10月には追加対策としてドットラインを付加した。
- 方向③の平均旅行速度が改善されており、R2年度～R5年度点検(今回)の4年連続で選定基準を下回っている。



速度低下時間数	選定基準	【6】
H24選定時	【11】	
R3点検時	【2】	
R4点検時	【2】	
R5点検時	【4】	

※データ:
 H24年度点検:民間プローブデータ H23.8~H24.7(平日平均)
 R3年度点検:ETC2.0プローブ情報 R2.4~R3.3(平日平均)
 R4年度点検:ETC2.0プローブ情報 R3.4~R4.3(平日平均)
 R5年度点検:ETC2.0プローブ情報 R4.4~R5.3(平日平均)



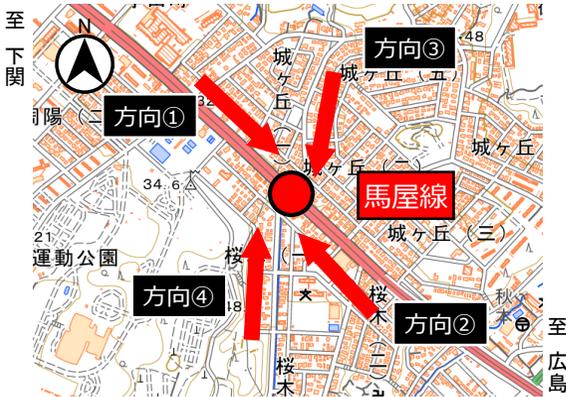
国道2号馬屋線交差点

- 主要渋滞箇所の馬屋線交差点(周南市)は、高等教育機関(周南公立大学・徳山高専)へのアクセス経路となっており、国道2号の下り方向で朝夕を中心に速度低下が発生している。
- 対策前の方向②の右折レーンは、ピーク時の右折交通を捌くには不足していたため、令和2年12月に中央分離帯の幅員を縮小し、50mから70mへ延伸した。

<広域図>



<拡大図>



対策内容

対策前



対策後(R2.12完成)



右折車両 (Yellow icon) 其他走行車両 (Blue icon)

国道2号馬屋線交差点

- ピンポイント対策を実施した方向②(国道2号下り方向)について平均旅行速度が改善しており、特に朝時間帯に旅行速度が向上している。
- 従道路である方向③、方向④においては平均旅行速度に変化がみられなかった。
- 方向③、方向④は住宅地の中を通過する経路であることから、速度が上がりにくく、平均旅行速度に変化が見られなかった可能性。

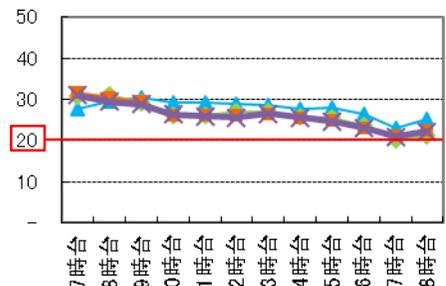
馬屋線交差点の各方向における時間帯別旅行速度



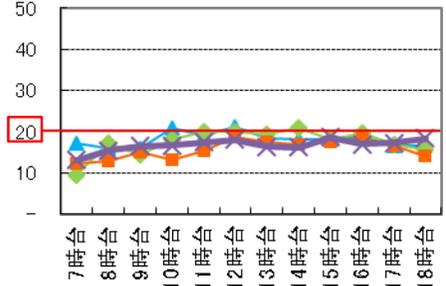
速度低下時間数	
選定基準	【8】
H24選定時	【25】
R3点検時	【24】
R4点検時	【26】
R5点検時	【26】

▲ H24年度点検	◆ R3年度点検
■ R4年度点検	● R5年度点検

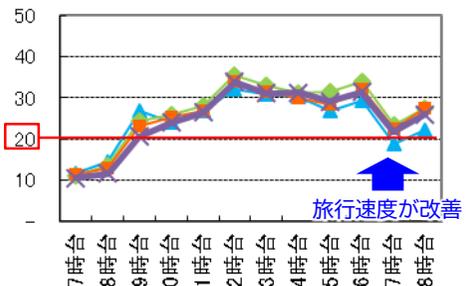
方向① 速度低下時間数 [0] [0] [0] [0]



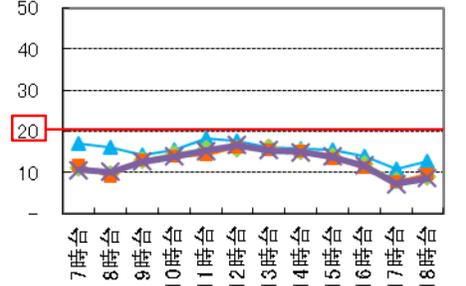
方向③ 速度低下時間数 [10] [10] [12] [12]



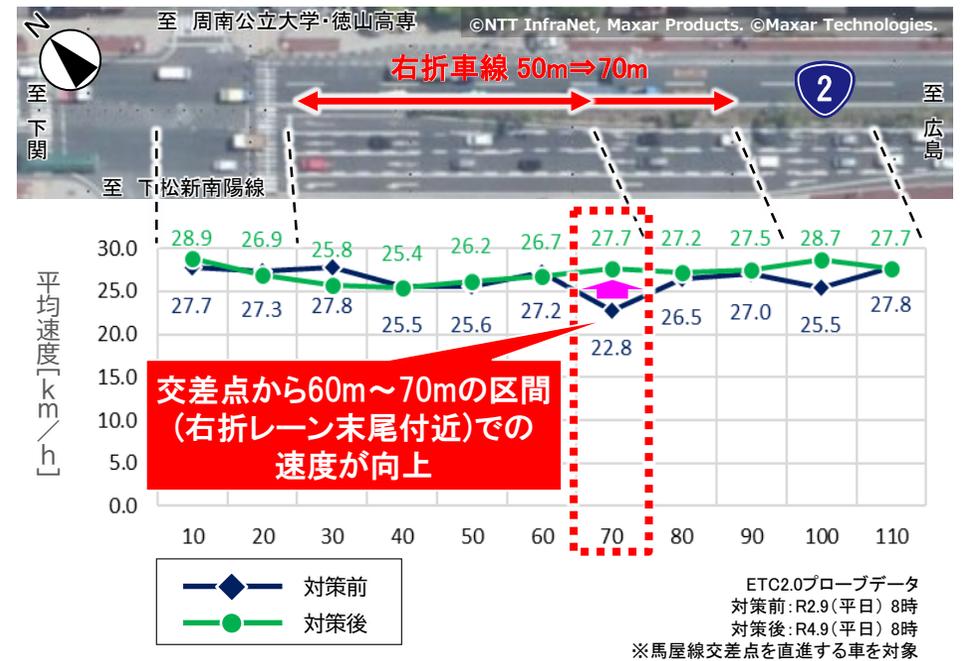
方向② 速度低下時間数 [3] [2] [2] [2]



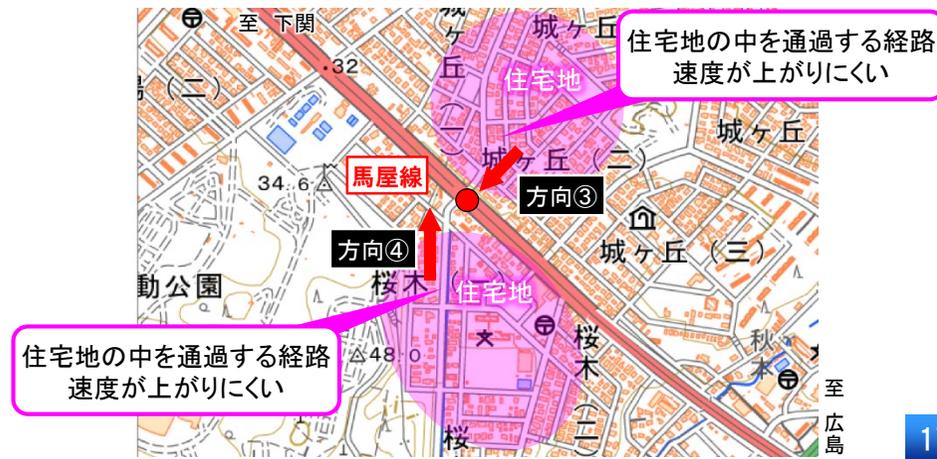
方向④ 速度低下時間数 [12] [12] [12] [12]



対策前後の10m間隔における旅行速度状況の変化 方向②(国道2号下り)



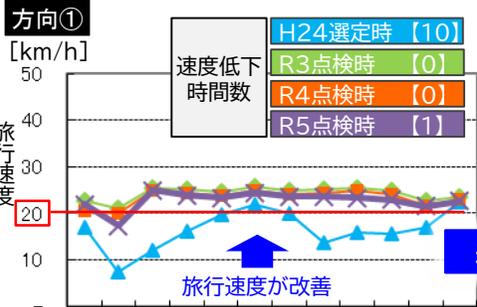
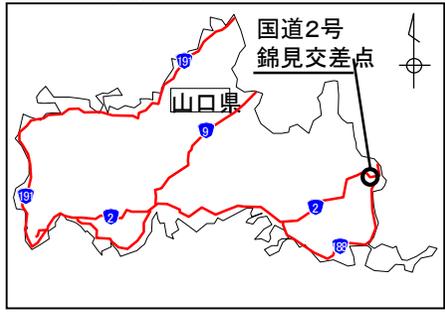
馬屋線交差点の周辺状況(従道路)



国道2号 錦見交差点

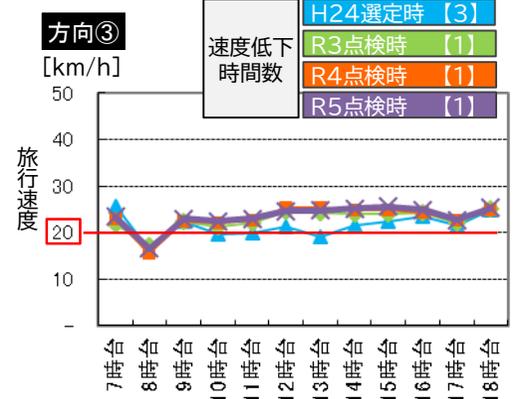
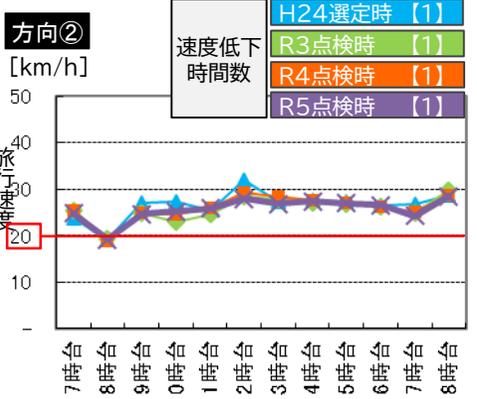
- 国道2号岩国市の錦見交差点では、朝ピーク時間帯の交通集中により国道2号下り方向(方向①)において速度低下が発生していた。
- ピンポイント渋滞対策として、令和3年11月に国道2号下り方向(方向①)の停止線の前出しを実施した。
- 方向①の平均旅行速度が改善されており、R3年度～R5年度点検(今回)の3年連続で選定基準を下回っている。

位置

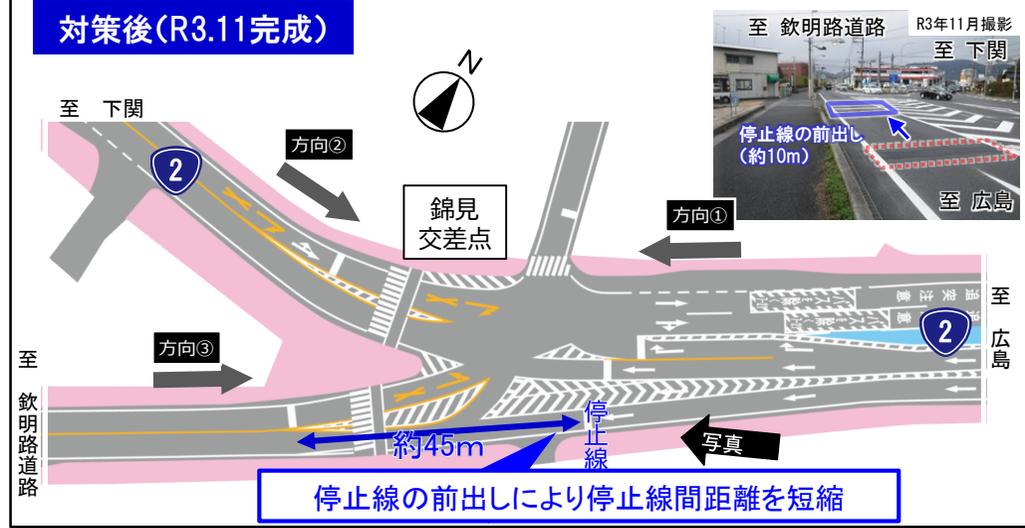
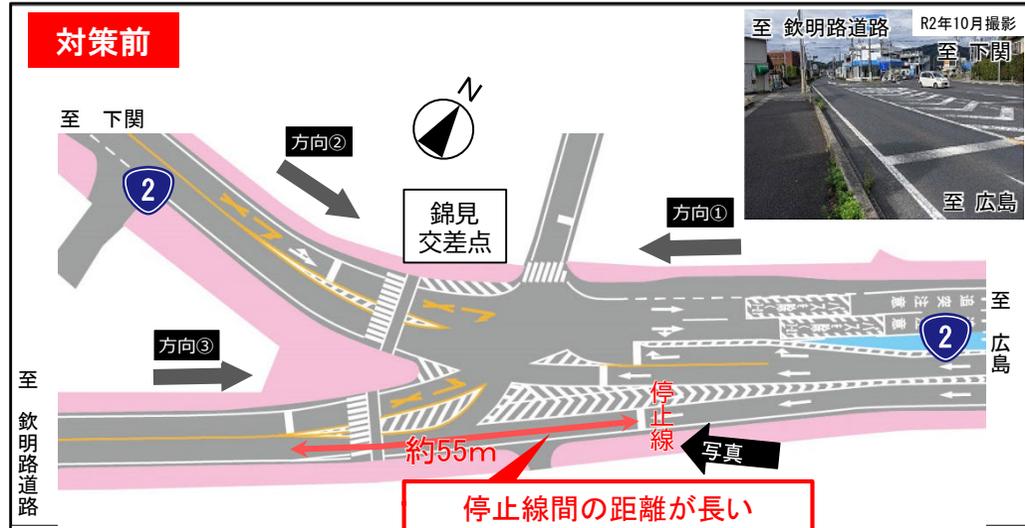


速度低下時間数	選定基準 [6]
	H24選定時 [14]
	R3点検時 [2]
	R4点検時 [2]
	R5点検時 [3]

※データ:
 H24年度点検:民間プローブデータ H23.8~H24.7(平日平均)
 R3年度点検:ETC2.0プローブ情報 R2.4~R3.3(平日平均)
 R4年度点検:ETC2.0プローブ情報 R3.4~R4.3(平日平均)
 R5年度点検:ETC2.0プローブ情報 R4.4~R5.3(平日平均)



対策内容



4. 道路利用者団体と連携した渋滞対策

令和5年度 道路関係予算概要（令和5年1月 国土交通省 道路局・都市局）より

3 人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備

（4）効率的・効果的な渋滞対策

■ 道路ネットワークの機能を最大限発揮するため、自治体等との連携を強化するとともに、データ駆動型マネジメントにより、渋滞対策におけるEBPM^{*1}や、PDCAサイクルの迅速化を推進します。

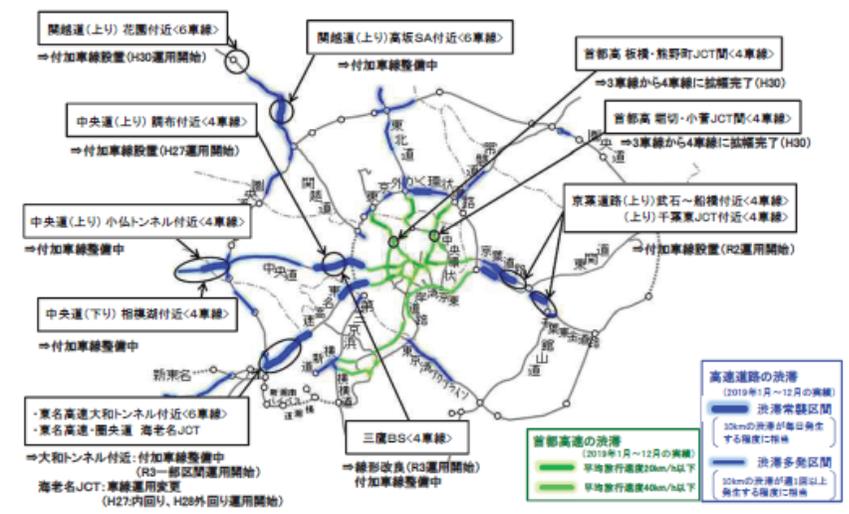
<背景/データ>

- 最新の交通データ等を基に全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は、約9,000箇所（R4年9月時点）
- 一人あたり年間渋滞損失時間は約40時間であり、総乗車時間（約100時間）の約4割に相当

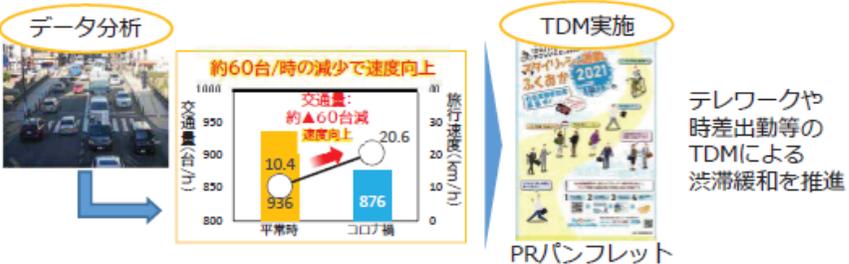
- データ駆動型マネジメントにより、渋滞の現状及び要因に合わせた効率的・効果的なソフト・ハード対策を推進
- 渋滞対策協議会^{*2}において、トラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、速効対策を推進するとともに、モニタリング結果を踏まえ、より効率的・効果的な対策の検討を実施
- 重要物流道路において円滑な交通を確保するため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント^{*3}の実施を求める運用を継続
- 全ての都道府県において、ビッグデータ等を活用した交通需要マネジメント（TDM）による渋滞対策を推進

^{*1} Evidence-based policy making（データに基づく政策の立案）
^{*2} 各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するために設置
^{*3} 立地前に周辺交通に与える影響を予測し対策を実施することで、既存の交通に支障なく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討する取組

【データ駆動型マネジメントによる渋滞対策の例】



首都圏の高速道路における、ビッグデータを用いたピンポイント対策の実施（事業中 1 2 箇所）



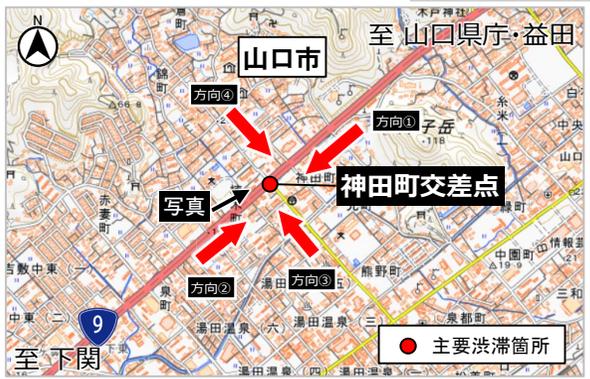
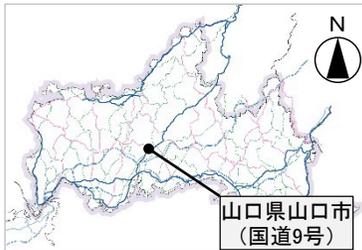
コロナ禍前後の交通データから渋滞発生時の交通量の臨界点を分析し、ピーク時間交通量の削減台数ターゲットを定めた効果的なTDMを実施（福岡県）

国道9号神田町交差点ピンポイント渋滞対策

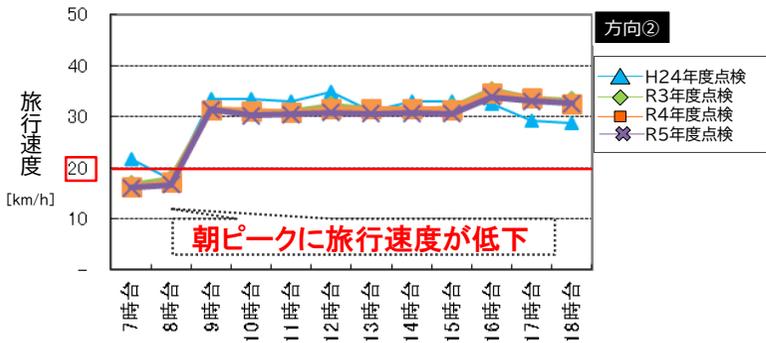
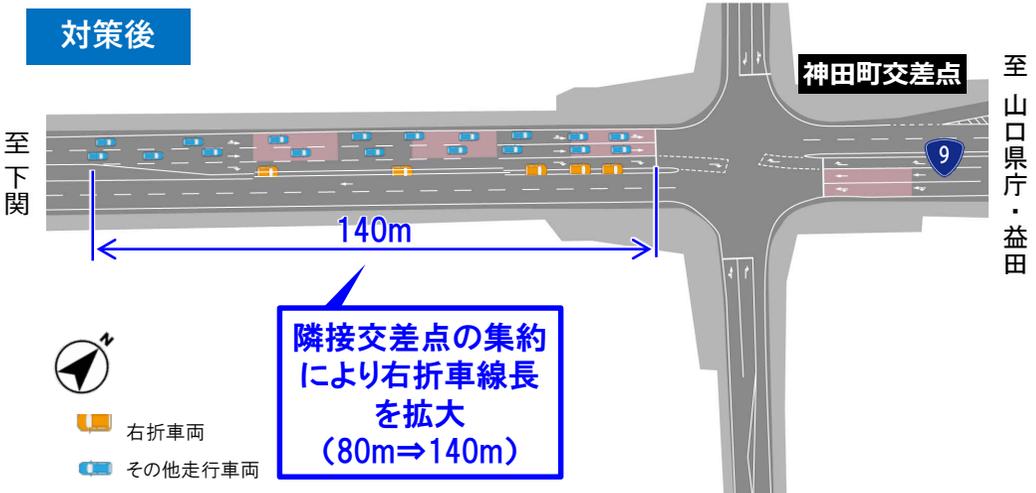
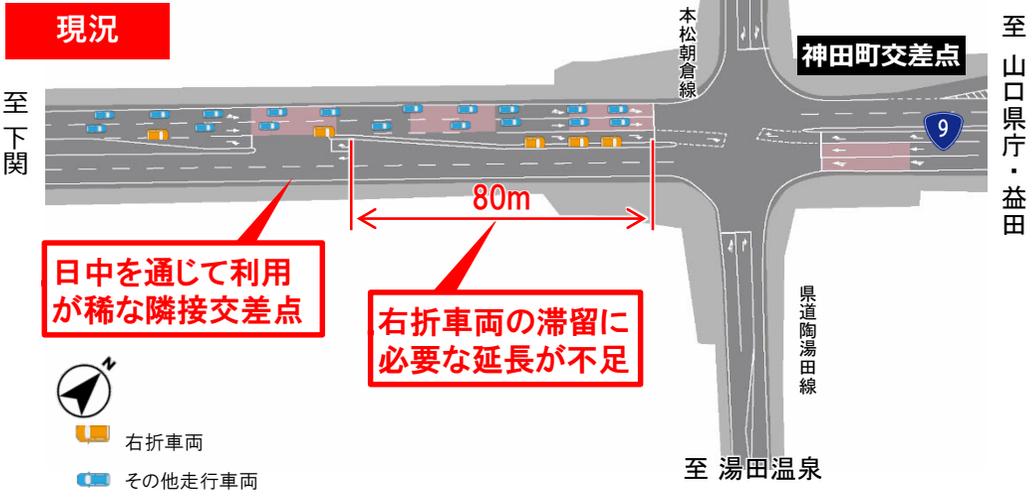
- 主要渋滞箇所の神田町交差点(山口市)では、主道路の国道9号、県道陶湯田線、市道一本松朝倉線が交差している。
- 国道9号の上り方向では、朝ピーク時間帯において交通集中により旅行速度の低下が生じているが、右折車両の滞留に必要な延長が不足している状況である。
- 隣接交差点の集約を行い、右折車線長を延長することにより、旅行速度の向上を図る。

国道9号 神田町交差点 上り方向 隣接交差点の集約による右折車線長の拡大

位置図



対策イメージ図



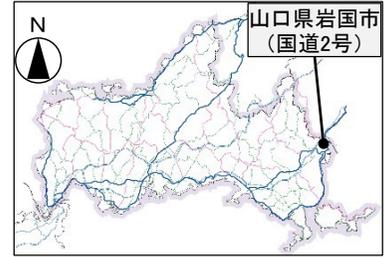
※データ：H24年度点検：ETC2.0プローブ情報 H23.8～H24.7 (平日平均)、R4年度点検：ETC2.0プローブ情報：R3.4～R4.3 (平日平均)
R3年度点検：ETC2.0プローブ情報：R2.4～R3.3 (平日平均)、R5年度点検：ETC2.0プローブ情報：R4.4～R5.3 (平日平均)

国道2号岩国港交差点ピンポイント渋滞対策

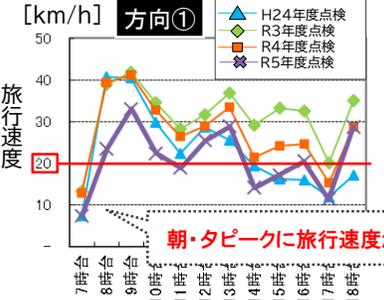
- 主要渋滞箇所の岩国港交差点(岩国市)では、国道2号の上り方向において、岩国港交差点の手前200m以上手前から車線減少の路面標示や案内標識が出ており、第二走行車線に利用が集中している。こうした状況のなか、同車線に右折車両が存在することで、後続車両への直進阻害が発生している可能性。
- 令和5年7月13日に国道2号岩国港交差点現地合同協議を実施し、現地状況や考えられる対策メニューに関する意見交換を行った。
- 引き続き、国道2号の上り方向における渋滞発生 の要因分析と対策の検討を実施する。

国道2号 岩国港交差点 上り方向 右折車両の誘導による直進レーンからの分散

位置



時間帯別旅行速度



現地合同協議の実施

国道2号岩国港交差点 現地合同協議 実施概要

日時: 令和5年7月13日(木)
 場所: 国道2号岩国港交差点(岩国市)
 参加者: 岩国市 都市計画課/道路課
 岩国警察署 交通総務課
 国土交通省 山口河川国道事務所 計画課 交通対策課



渋滞発生メカニズムおよび考えられる対策メニュー

利用最適化 (ハード・ソフト)

車線の減少 実質的には利用は第二走行車線のみ

増設 (ハード)

右折車両の経路変更 (ソフト)

写真①

車線減少により第二走行車線に車両が集中

写真②

右折車両が後続車両を阻害

右折車両 (黄色)

其他走行車両 (青)

右折レーンなし 直進車両が集中する箇所で右折車両が後続車両を阻害 → 渋滞を助長

右カーブ後の交差点 直進車両が自由走行で流入すると右折車両の存在は危険

車線の減少 容量低下による先詰まり

臨海部着車両の経路変更 (ソフト)

引き続き渋滞発生 の要因分析と対策の検討を実施

5. 主要渋滞箇所解除フローの見直し(案)

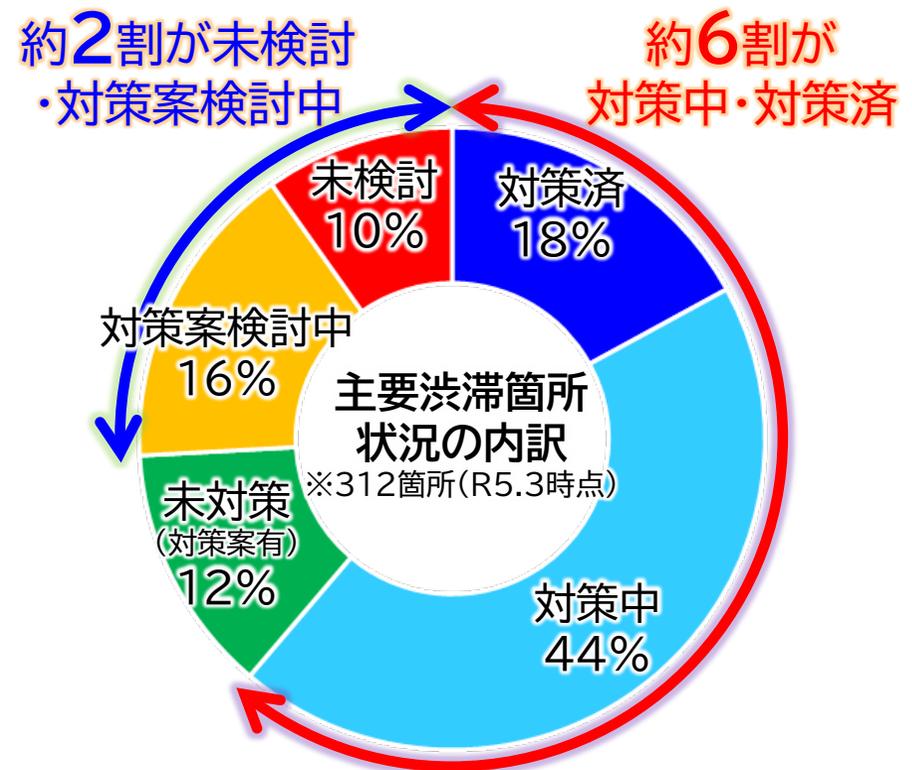
中国地方の現状

- 中国地方の主要渋滞箇所は平成24年に**350箇所**が特定されている。
- 渋滞対策協議会を中心に、解消に向け取り組みを実施してきたが10年以上経過した現在も**312箇所**が残存している。
- 主要渋滞箇所の内訳は約6割が対策済・対策中であり、約2割が対策案検討中、未検討箇所。
- **抜本的な解除基準の改定を実施し**、道路利用者目線での対策の実施を促す必要に迫られている。

主要渋滞箇所数の推移(H24→R5.3)

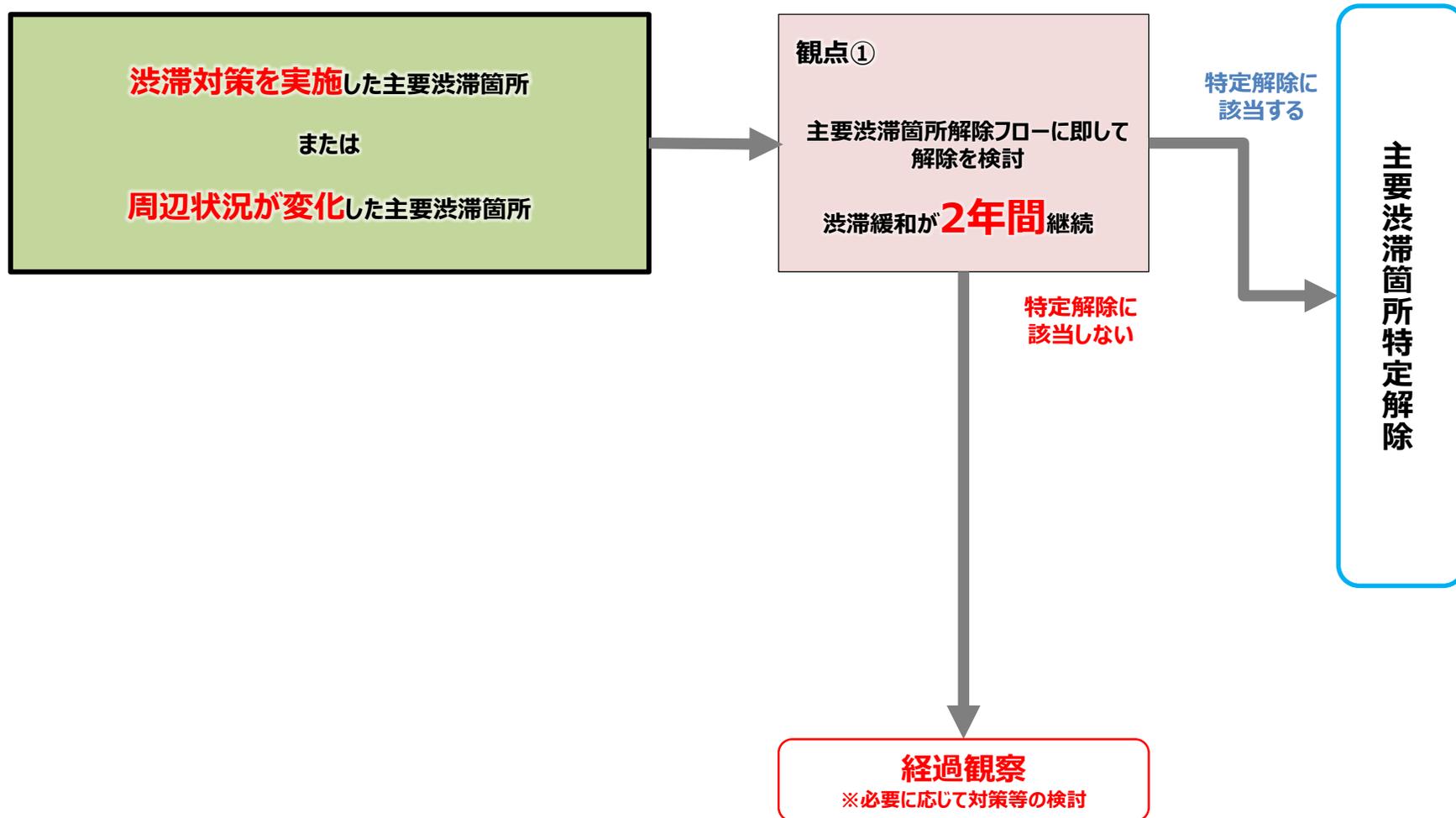


主要渋滞箇所の対策状況の割合



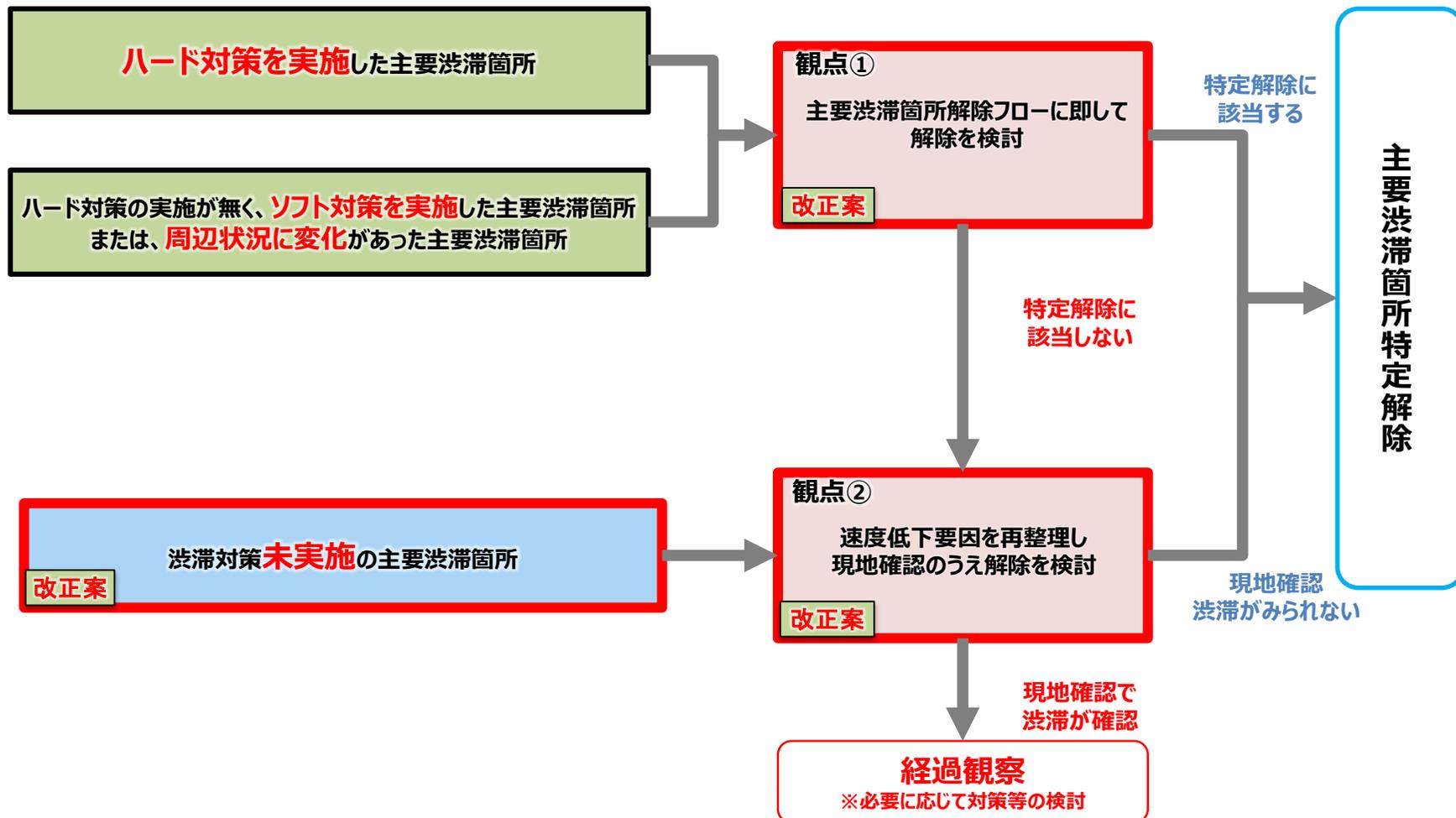
主要渋滞箇所特定解除の流れ<従前>

- 従前の主要渋滞箇所の解除は、**観点①**から検討。
- 対策実施箇所や周辺状況に変化があった箇所は主要渋滞箇所解除フローに即してビッグデータによる検証を行い、主要渋滞箇所の解除を検討。



主要渋滞箇所特定解除の流れ<今後>

- 主要渋滞箇所の解除は、観点①・②から検討。
- 対策実施箇所や周辺状況に変化があった箇所はこれまでの主要渋滞箇所解除フローと同等の解除の検討を行う。
- 渋滞対策が未実施の場合や解除フローでは特定解除に至らなかった場合でも、速度低下要因によっては主要渋滞箇所の解除を可能とする。



観点① 主要渋滞箇所解除フローに即して解除を検討 5. 主要渋滞箇所解除フローの見直し(案)

- 対策内容により評価の期間について見直しを図る。
- 道路管理者による対策実施箇所のほか、周辺状況に変化が見られたことで渋滞の緩和が図られた箇所についても評価のフローを設定する。

ハード対策を実施した主要渋滞箇所

①中長期的なハード対策が完了した場合

※別線整備や拡幅、交差点立体化等

②短期的なハード対策が完了した場合

※交差点改良や信号現示調整等

ビッグデータによる検証

- ・主要渋滞箇所の指定要件に該当するか
- ・分析のデータ期間は整備後から渋滞部会までのデータとする

改正案 ~~渋滞緩和が2年間~~ 継続

現地確認

渋滞緩和
・主道路、従道路の渋滞状況確認

渋滞部会議論

異論なし

主要渋滞箇所
特定解除

ハード対策の実施が無く、ソフト対策を実施した主要渋滞箇所
または、周辺状況に変化があった主要渋滞箇所
※未対策であるが要件を満足する箇所も含む

ソフト対策を実施した又は周辺状況に変化がある場合

※TDMの実施や商業施設・物流拠点の移転/閉鎖等

主要渋滞箇所選定当初からの周辺環境の整理
又は
ソフト対策の実施状況の整理

ソフト対策実施ありまたは、周辺環境の変化あり

ビッグデータによる検証

- ・主要渋滞箇所の指定要件に該当するか
- ・分析のデータ期間は従前どおりとする

渋滞緩和が
2年継続

課題有 or 2年目未済

現地確認

渋滞緩和
・主道路、従道路の渋滞状況

渋滞部会議論

異論なし

主要渋滞箇所
特定解除

データ検証で要件を満たさなかった主要渋滞箇所

観点②へ

観点① 特定解除フローの変更ポイント

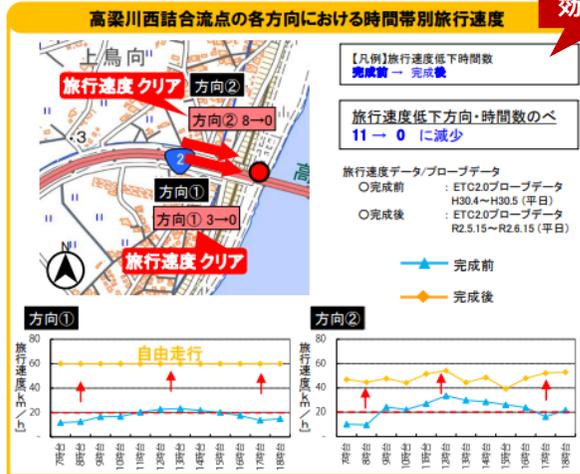
- これまでの解除フローでは『ビッグデータによる年間値での評価』を『2年連続してクリア』する必要があり、対策効果が明らかな場合でも特定解除までに時間を要する課題がある。
- 今後、対策を実施した箇所については、対策実施から渋滞部会までのデータで評価を行い、基準をクリアした時点で主要渋滞箇所の特定解除候補とする。

■ 分析期間の変更

国道2号高梁川大橋西詰合流点の事例 (岡山県倉敷市:R2.3 4車線拡幅完了)

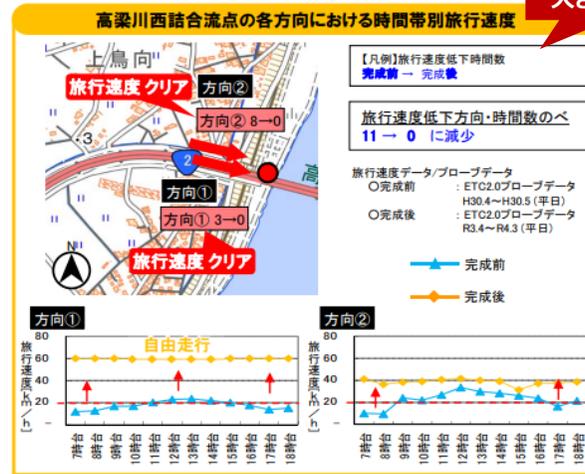
【対策直後データによる分析結果】

対策直後から効果が発現



【対策2年後データによる分析結果】

対策2年後の状況に大きな変化なし



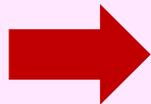
出典: 令和2年度第1回岡山県道路交通渋滞対策部会資料

これまでの評価

- ・年間値での評価
- ・2年連続クリア

【課題】

対策効果が明らかな場合でも主要渋滞箇所の解除まで時間を要した



渋滞対策を実施した主要渋滞箇所については、対策実施から渋滞部会までのデータによって評価を行い、基準をクリアした時点で解除候補箇所とする。

- 主要渋滞箇所の指定要件を上回った箇所であっても、速度低下が主に従道路で発生している箇所については、機能等を踏まえて従道路側で渋滞の評価を行う必要性について確認のうえ評価対象から除外を可能とする。

改正案

渋滞対策未実施で要件を満たさなかった主要渋滞箇所

+

データ検証で要件を満たさなかった主要渋滞箇所

速度低下方向

主に主道路

主に従道路

速度低下要因の整理

従道路の道路機能の確認

従道路について、求められる道路機能を確認し、渋滞しているかの評価を行う必要性を検討

アクセス機能が重視される従道路は渋滞しているかの評価を行う必要性が低い

- ・中央線がない道路
- ・道路幅員が狭い道路
- ・住宅地の中の生活道路
- ・駅や線路で通り抜け不可の道路 等

従道路の速度評価区間の状況確認

従道路について、速度評価区間の状況を確認し、速度低下がデータに起因するものかを検証

速度評価区間の線形や区間延長によりデータ上速度が低下している可能性が高い

- ・区間中にカーブや屈曲があり、速度が上がらない
- ・区間長が著しく短く、信号待ちの影響を大きく受ける 等

従道路の速度低下が道路機能や速度評価区間に起因しない

従道路の速度低下が道路機能や速度評価区間に起因する可能性が高い

現地確認

課題有

- ・主道路に渋滞が発生していないか
- ・従道路の速度低下要因の妥当性確認

渋滞部会議論

課題有

異論なし

主要渋滞箇所
特定解除

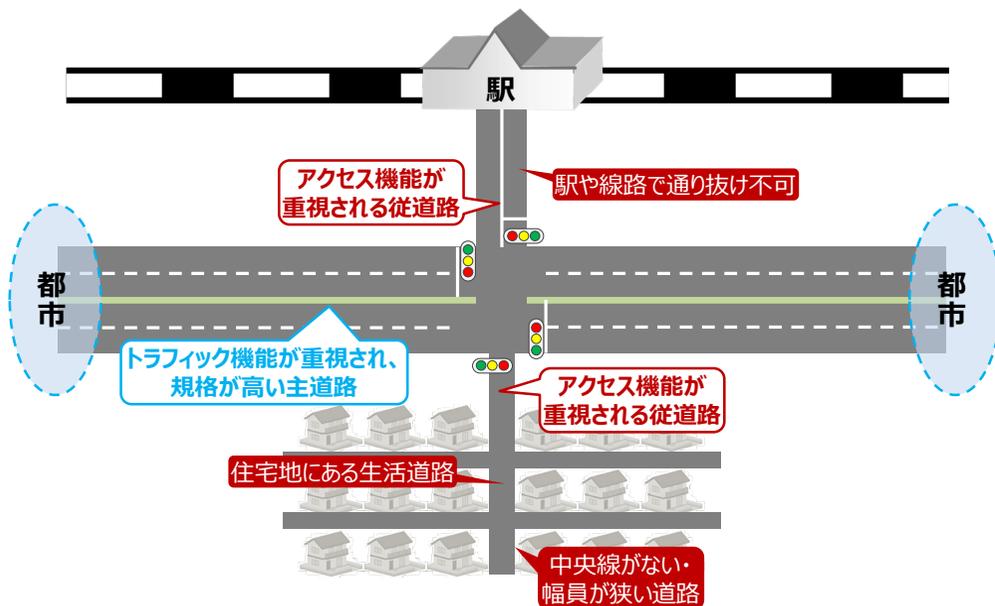
経過観察

※必要に応じて対策等の検討

観点② 特定解除フローの変更ポイント

- これまでの解除フローでは、道路に求められる機能や道路線形等について考慮しない一律な指標で評価していたが、特に従道路側でデータ分析結果が現地の状況と整合しない場合があった。
- 今後、従道路での速度低下要因を整理し、データ上速度低下が発生していても現地確認により渋滞の発生が見られない場合は主要渋滞箇所の特定解除候補とする。

■ 従道路の道路機能の確認

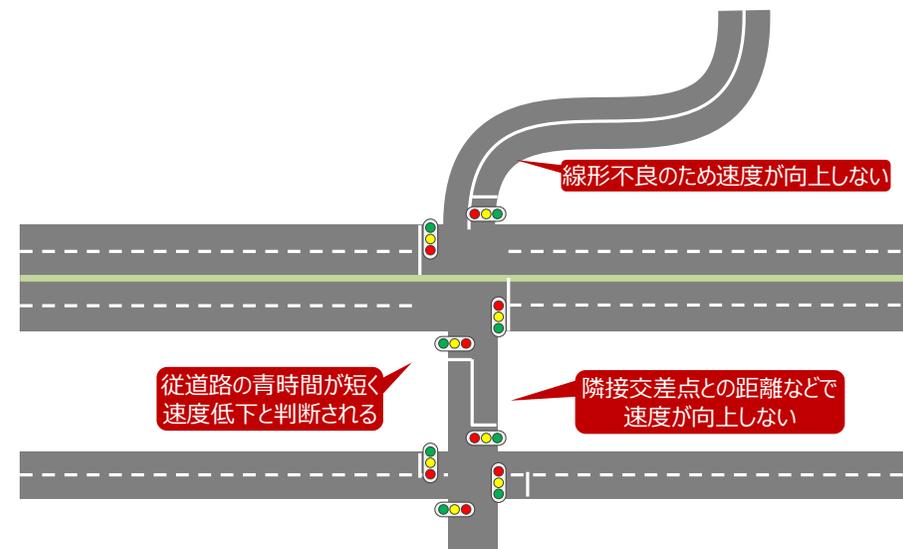


これまでの評価
・従道路の機能について考慮しない

【課題】
道路機能として高い速度が求められない道路でも幹線道路と同じ基準で評価されている

→ 全ての交差点の従道路について、アクセス機能が重視される道路は速度低下の評価を実施しない

■ 従道路の速度評価区間の状況確認



これまでの評価
・道路線形等の現地状況を考慮しない

【課題】
データ分析結果では速度低下と判断されるが、現地状況と整合が取れていない場合がある

→ 全ての交差点の従道路について、データ上は速度低下と判断されても、現地在渋滞していない場合は速度低下の評価を実施しない

6.観光地渋滞対策

- 観光地渋滞対策の背景・経緯
- 令和5年度の観光地渋滞対策の実施内容
- 効果検証
- 課題および今後の対応方針

令和5年度(2023年度)の観光地渋滞対策の実施内容

- 下関市中心部における観光渋滞の改善を目的に、過年度に引き続き2023年のGW、7月3連休・お盆期間において細江町駐車場への誘導チラシの展開を実施した。
- GWについては過年度と同様にHP・SNSでの発信および道の駅・SA・PAでの陳列を実施し、7月3連休およびお盆時期はHP・SNSでの発信を行った。
- 新たに迂回ルートを紹介するWEBページへリンク可能な二次元コードを追加した。チラシは、休憩施設などで1,800枚配布し、約6割程度捌けた。

令和5年度の観光地渋滞対策内容

▼対策メニューと実施内容の分担 2023GW

対策メニュー		実施内容
駐車場不足対策	既存駐車場の有効活用等	① 山口県・福岡県内の高速道路SA/PA、山口県内の一部道の駅等における細江町駐車場利用促進チラシの陳列 ※併せて下関市のHP、SNSを通じて情報展開
	臨時駐車場の確保	② 市役所立休駐車場、唐戸市場駐車場の効率的運用 ③ 新立体駐車場の整備 (みらいパークII R5.3.15供用開始) ④ 臨時駐車場の確保 (唐戸市場横)
渋滞の分散対策	横断幕・立て看板等による案内	⑤ 下関IC⇒みもすそ川ルートの案内 ⑥ 市営の案内(細江町駐車場、赤間町駐車場、市役所立休駐車場) ⑦ 誘導看板の設置 (一部まちなびShimonosekiのQRコード表示あり) ⑧ 駐車場満空情報表示看板(手持ち看板)設置
	渋滞・駐車場情報の提供	⑨ Webでの情報提供(まちなび、下関市HP、観光及び施設のHP) ⑩ FM放送での情報提供 ⑪ WEB上地図アプリ内の市営駐車場からまちなびへのリンク
	細江町駐車場への誘導策	⑫ 200円割引券の無料配布の実施
		⑬ レンタサイクルの実施
		⑭ 大型観光バスの誘導

▼誘導チラシ陳列箇所(25箇所) 2023GW



※赤字部: 道路交通渋滞部会(国土交通省)の実施対策 / ※青字部: 下関市の実施対策 太字: 新規対策

▼誘導チラシ 2023年GW版

▼チラシの陳列(下松SA)



迂回ルートを紹介するWEBページのQRコード追加

(2023年5月3日(祝)撮影)

▼チラシの配布・捌け枚数の状況、発信・閲覧状況 2023GW

分類	配布箇所	配布数	捌け枚数	分類	施設名/発信元	投稿数	閲覧回数	
道の駅	山口県	50×11箇所	547枚 (57.5%)	現地	細江町、赤間町駐車場	150枚	-	
	福岡県	100×4箇所			下関市役所付近	50枚	-	
高速道路SA/PA	山口県	50×1箇所	563枚 (66.2%)	HP	山口河川国道事務所記者発表	1	-	
	福岡県内	100×8箇所			まちなびShimonoseki	1	772回	
合計	24箇所	1,800枚	1,110枚 (61.7%)	アプリ	しもまちアプリ「しもまちカレンダー」	1	-	
					SNS	下関市公式Facebook	1	いいね:55件
						下関市観光政策課Facebook	1	いいね:76件
						山口河川国道事務所twitter	1	3,437回
					下関市公式Twitter	1	2,846回	

※道の駅1箇所て陳列未実施

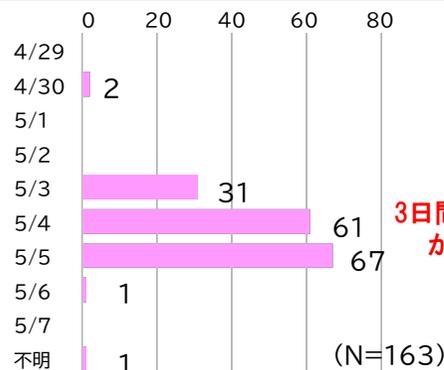
細江町駐車場利用者へのアンケート調査

- アンケート回答数は163であり、入手場所は唐戸市場周辺やその他下関市周辺が圧倒的に多く、次いでSA・PAが多かった。
- チラシが経路設定の参考になった(約8割)、迂回ルートが分かりやすかった(約7割)との回答が多く、役立つ情報は200円クーポン、迂回ルートとの回答が多かった
- 割引利用数は2021年GWに8件、2022年GWに30件、2023年GWに215件と増加傾向にある。

■ 細江町駐車場利用者に対するアンケート調査

- ・調査目的: 連休時の細江町駐車場の利用状況や、利用者の意識を把握するため実施
- ・調査方法: WEBアンケート調査
- ・調査対象: チラシ提示による割引適用者
- ・調査日: 2023年4月29日(土)～5月7日(日)
- ・回答数: 163

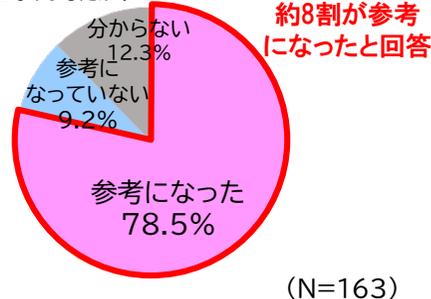
チラシを活用した日



3日間の利用
が突出

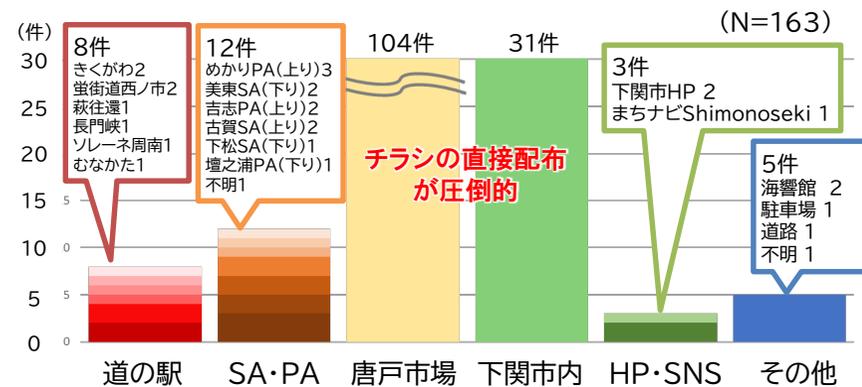
チラシの有効性

Q.チラシは、今回の下関への来訪や移動経路設定の参考になりましたか？



約8割が参考
になったと回答

チラシを入手した場所



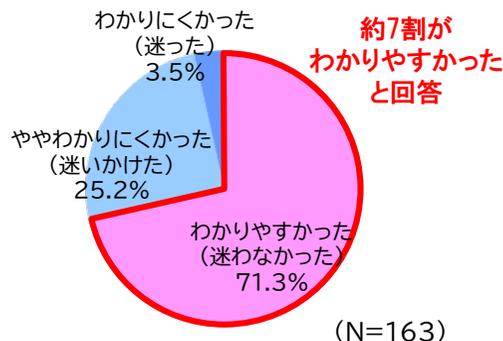
チラシの直接配布
が圧倒的

チラシの役立つ情報



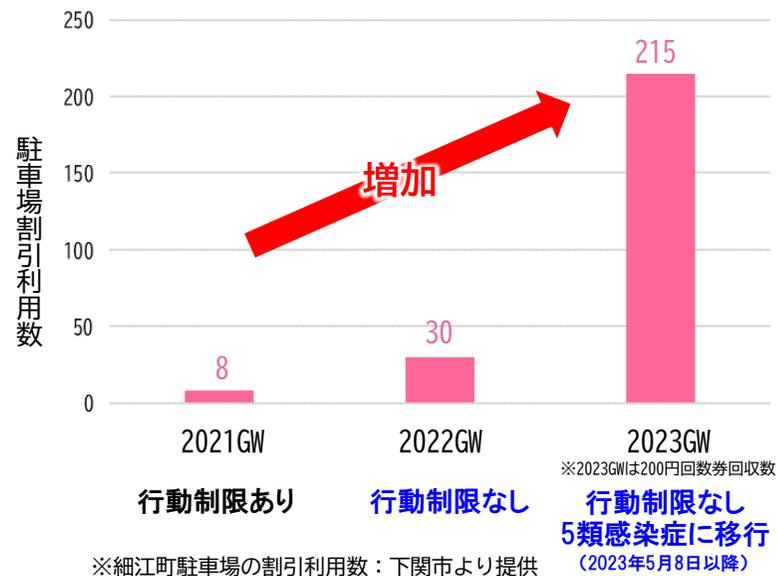
今回新設

迂回ルートのわかりやすさ



約7割が
わかりやすかった
と回答

細江町駐車場の割引利用数の推移(2021～2023)



増加

行動制限あり

行動制限なし

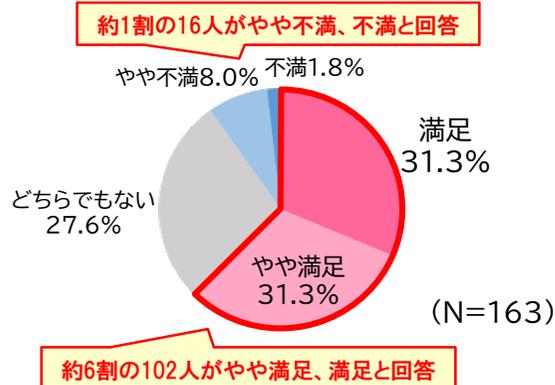
行動制限なし
5類感染症に移行
(2023年5月8日以降)

細江町駐車場利用者へのアンケート調査

- 駐車場利用による来訪満足度が高い人は約6割であった一方で、満足度が低い人は約1割であった。満足度が高い理由は「駐車場を確保できたこと」「目的地までの移動を楽しめたこと」、満足度が低い理由は「駐車場から目的地までの距離が遠く、移動が大変であること」が多く挙げられた。
- 実際に駐車場から唐戸エリアまでは、「徒歩」が約8割と多く、路線バスや電動自転車など徒歩以外の移動手段を用いた人は約1割であった。
- 期待する広報には昨年度と同様に「HP」が約6割で最も多く、次いで「チラシ」が約3割で2番目に多かった。

細江町駐車場利用による来訪満足度

Q. 渋滞区間を迂回し、細江町駐車場を利用したことによる唐戸エリア来訪の満足度を教えてください。



▼回答した満足度とその理由

満足度	代表的な理由
満足	駐車場を確保できたこと 駐車場から唐戸市場までの移動を楽しめたこと いい休日を過ごせた
やや満足	駐車場からの距離が思ったより近かった。 駐車場が分からなかったので助かった。
どちらでもない	渋滞にはまってしまった。回避の方法をもっと詳しく知りたい。 駐車場からの距離が遠い。自転車が欲しい
やや不満	駐車場からの距離が遠い。子連れのため、徒歩での移動が大変。 近くの駐車場を紹介してほしい。
不満	迂回エリアの告知が遅い。 駐車場からの距離が遠い

駐車場を確保できたことが来訪の高い満足度に繋がっている。

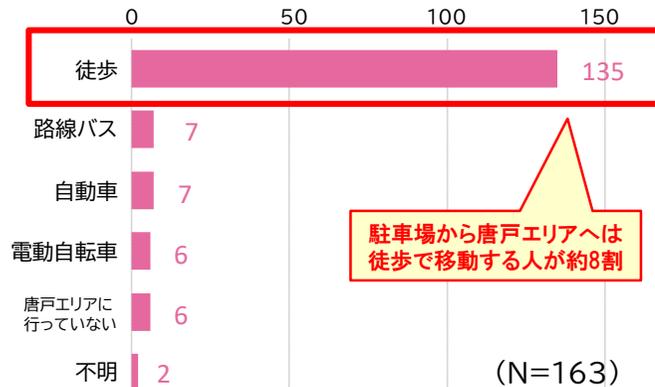
駐車場から目的地までの移動を楽しめたことが来訪の高い満足度に繋がっている。

昨年度の主な不満理由であった「駐車場までの迂回ルートに分かりづらさ」が無くなった。

駐車場から目的地までの距離が遠く、徒歩での移動が大変であることが課題。

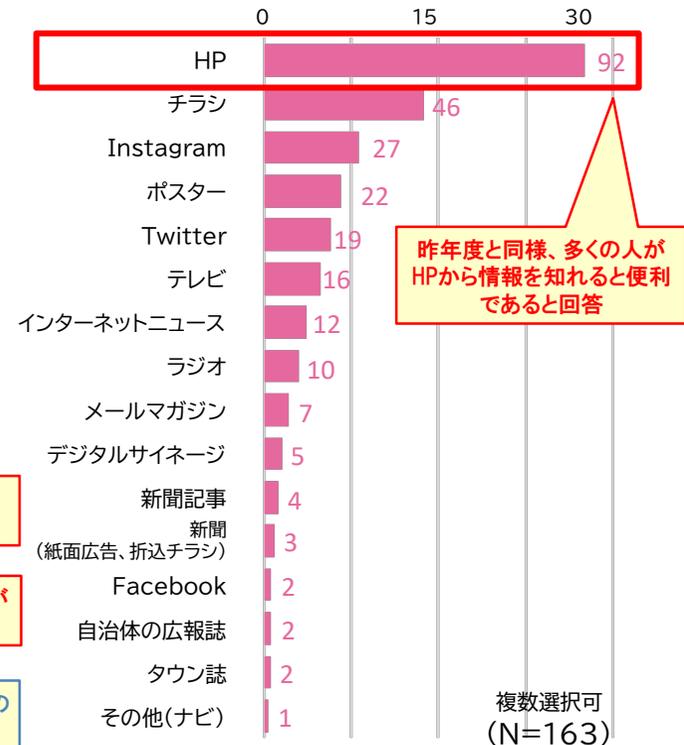
細江町駐車場から唐戸エリアまでの移動方法

Q. 細江町駐車場～唐戸エリアの主な移動方法を教えてください。



期待する広報

Q. 渋滞区間を避けて、余裕のある駐車場を利用するという今回の呼びかけをどのように知れると便利ですか。



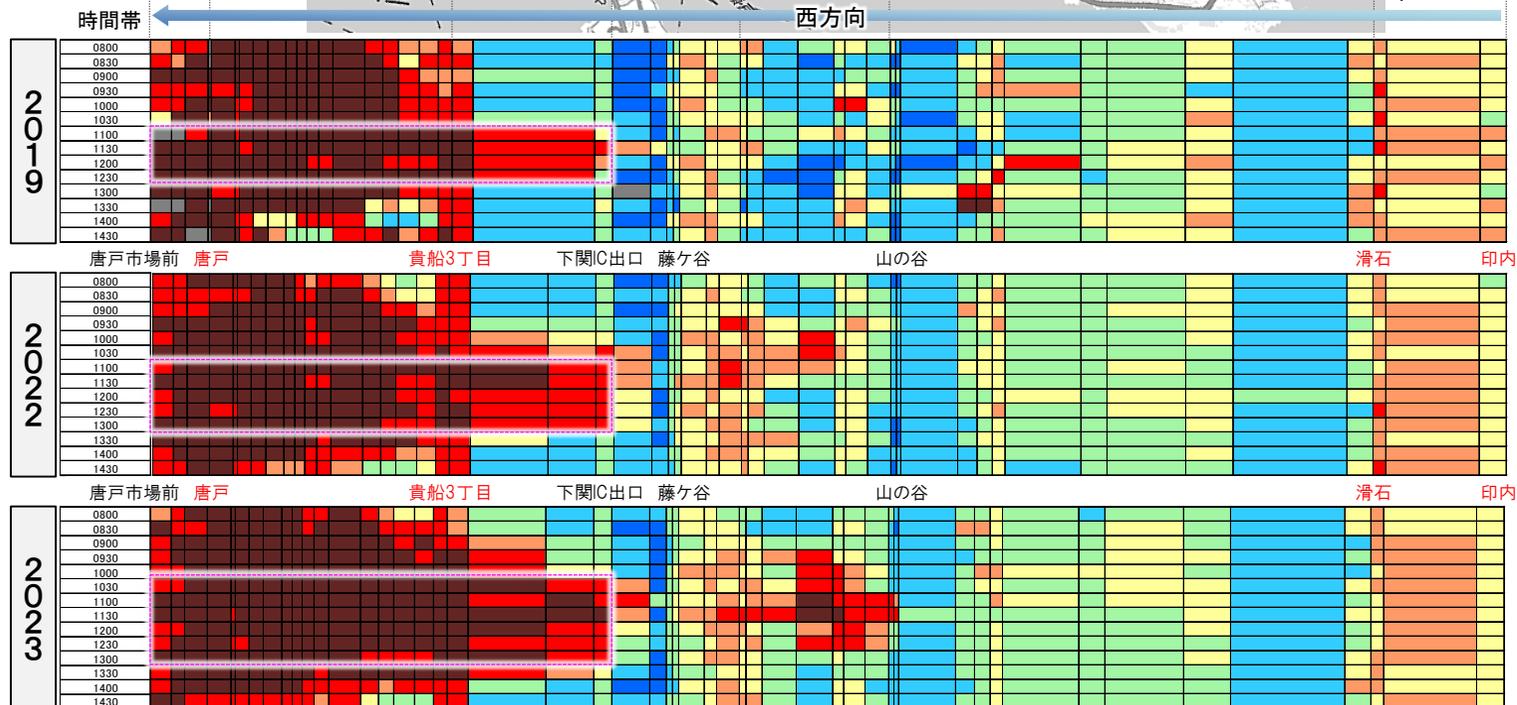
GWにおける下関市街の交通状況(国道2号、下関港線、国道9号)

- コロナ禍前(2019年)・昨年(2022年)・今年(2023年)のGWについて、国道2号～下関港線～唐戸市場前交差点の旅行速度を整理した。
- 昨年・今年(2022年・2023年)はコロナ禍前(2019年)と同様の傾向であり、下関港線から唐戸市場前交差点にかけての区間において速度低下が発生している。
- 細江町駐車場が5/3午後に満車となり誘導先の駐車場という役割を担った一方で、今後、細江町駐車場が満車になった場合の対策・検討を行う必要がある。

■国道2号、下関港線等の旅行速度 (5月3日)

	5月3日
2019年	(金・祝)
2022年	(火・祝)
2023年	(水・祝)

【凡例】
 ● 主要渋滞箇所
 「山口県の主要渋滞箇所」
 平成25年1月25日公表
 ○ その他交差点



▼駐車場の満空状況(2023年5月3日)

2023/5/3	唐戸市場	海響館	赤間町	市役所	細江町
9:00	満	混	空	空	空
9:30	満	満	空	空	空
10:00	満	満	混	混	空
10:30	満	満	混	満	空
11:00	満	満	混	満	空
11:30	満	満	混	満	空
12:00	満	満	混	満	満
12:30	満	満	混	満	満
13:00	満	満	満	満	満
13:30	満	満	満	満	満
14:00	満	満	混	満	満
14:30	満	満	満	満	満
15:00	満	満	混	満	混

← 満車

▼唐戸市場駐車場の入庫待ちの状況



至 唐戸交差点 (2023年5月3日(祝)撮影)

【凡例】旅行速度[km/h]
 ■ ~ 10以下
 ■ 10 ~ 20以下
 ■ 20 ~ 30以下
 ■ 30 ~ 40以下
 ■ 40 ~ 50以下
 ■ 50 ~ 60以下
 ■ 60 ~
 ■ データ無

旅行速度データ/ETC2.0プローブデータ
 2019: 2019.5.3
 2022: 2022.5.3
 2023: 2023.5.3

課題および今後の対応方針

- 2023年のGWにおける唐戸市場周辺ではコロナ禍前(2019年頃)の速度低下状況となっており、行動制限の緩和が要因の1つであると考えられる。
- 誘導チラシによる細江町駐車場の利用は増えたものの、利用者ニーズを把握すると、引き続き工夫の余地があることが明らかとなった。
- 継続的な取り組みを実施をすることで周知の拡大・定着を図るとともに、R3年度～5年度の結果を鑑み、戦略的な広報展開を検討し、実施する予定である。
- 2023年GWの施策では渋滞緩和の誘導先として設定した細江町駐車場において、満車になった時間帯が見られた。そのため、今後は誘導先となる駐車場の選択肢を増やすことや、バス等の公共交通の利用を促進するなど多角的に渋滞緩和の検討を行う必要がある。

SNSの有効活用

- アンケート回答者の多くが「HPやSNSによる広報」を期待
※発信情報が届いていない可能性

→ 影響力のある施設、団体等のリツイート

→ キーワード付与によるハッシュタグの活用

ツイッターアカウントを持つ施設、団体等	
1	tysテレビ山口 宣伝部【公式】
2	おいでませ山口へ
3	山口県PR本部長ちよる【公式】
4	下関市火の山ロープウェイ【公式】 @ただいま運行中
5	厳島神社@下関
6	豊田町観光協会
7	北九州市観光情報 <ぐるリッチ北九州
8	日本遺産 関門“ノスタルジック”海峡
9	関門テレビ
10	下関市満珠荘【公式】
11	門司港レトロインフォメーション

ハッシュタグ名	
1	#下関観光
2	#唐戸
3	#唐戸市場
4	#関門
5	#関門海峡
6	#山口観光
7	#下関渋滞
8	#ストレスフリー観光
9	#スマート観光
10	#まっすぐよりぐるっと

チラシの陳列計画の見直し

- R3～R5の3年間のGWにおいてチラシの陳列をご協力頂いた道の駅、SA、PAでの配布実績を総括し、今後実施すべき施設の見直しを行う。

細江町駐車場満車時の対応策

- 2023年のGWの細江町駐車場において、満車になった時間帯が見られた。そのため、今後は誘導先となる駐車場の選択肢を増やすことや、バス等の公共交通の利用を促進するなど多角的に渋滞緩和の検討を行う必要がある。

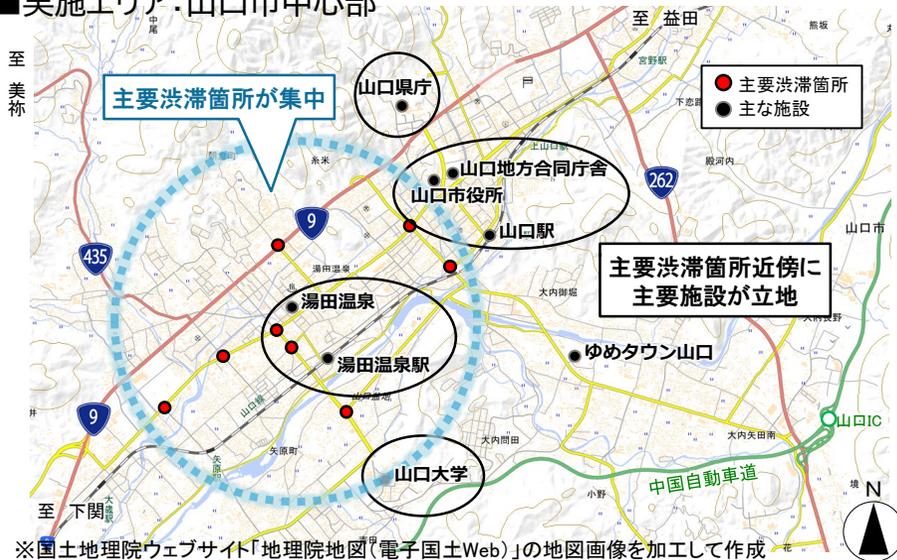
7. ニューノーマル時代における 交通需要マネジメントの検討

- 実施概要
- 効果検証
- 今後の方針

【実施概要】山口市中心部の通勤時間帯におけるTDMの試行

- 山口市中心部において、朝の渋滞緩和を目的とする通勤行動の変更を促し交通需要を調整するTDM施策の取り組みの試行として、令和4年10月21日(金)～10月28日(金)の平日6日間で実施した。
- 実施期間は山口県および山口市と調整を行い、各者が主体である一斉ノーマイカーデーを含む期間を設定し、10月上旬より呼びかけ・広報を順次行った。

■実施エリア：山口市中心部



取り組み内容

◆実施内容

- 山口市中心部エリアの朝の渋滞緩和を目的に、通勤行動の変更として、「時差出勤」、「経路の変更」、「テレワーク」、「移動手段の変更(自転車や公共交通の利用等)」を促す呼びかけを実施。
- なお、試行としての取り組みかつエリア全体を対象としたことで、特定箇所における具体的な行動メニューの提示はしていない。

◆対象者

- 朝の通勤で山口市中心部を発着・通過する道路利用者

◆実施期間

- 令和4年10月21日(金)～10月28日(金)の平日6日間
- 山口県および山口市が推進する一斉ノーマイカーデー(県:10月21日(金)、市:10月28(金))と連動して実施。
- 令和4年10月上旬より順次呼びかけを実施

山口市中心部への朝の通勤行動を変えてみませんか!

山口県道路交通渋滞対策部会では、毎朝の通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、皆様のご協力による社会実験(TDM:交通需要マネジメント)を実施致します。

実施期間
2022年 10月21日金～28日金

行動変更 その1

時差出勤!

いつもより少しだけ移動する
時間帯を早く・遅くしてみる!



行動変更 その2

経路の変更!

普段のルートを見直して
渋滞箇所を迂回してみる!



行動変更 その3

テレワーク!

「今日は自宅で」
通勤しない手も!



行動変更 その4

移動手段の変更!

公共交通機関(鉄道・バスなど)、
自転車、徒歩など、移動手段はいろいろ!

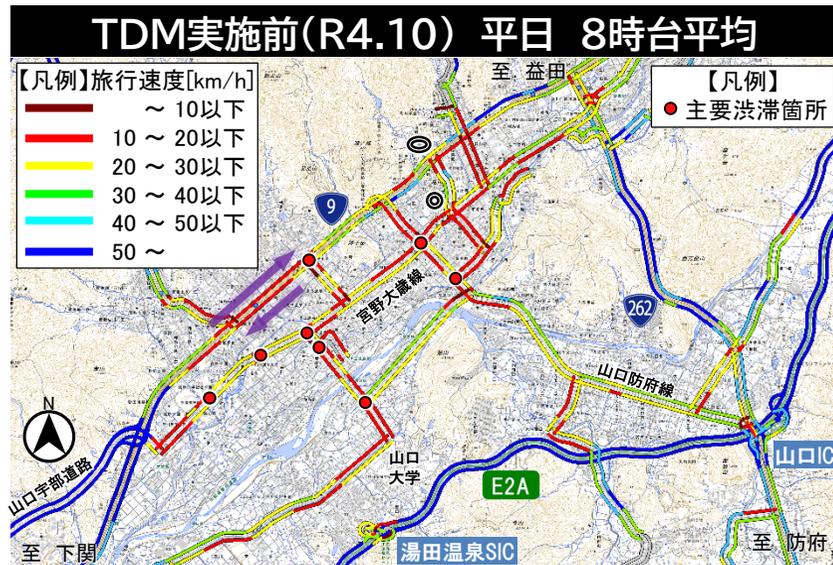
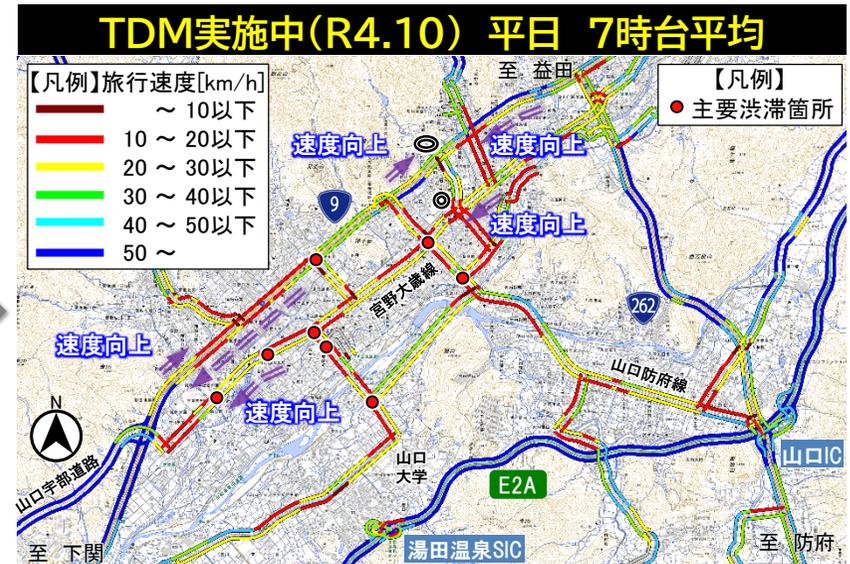
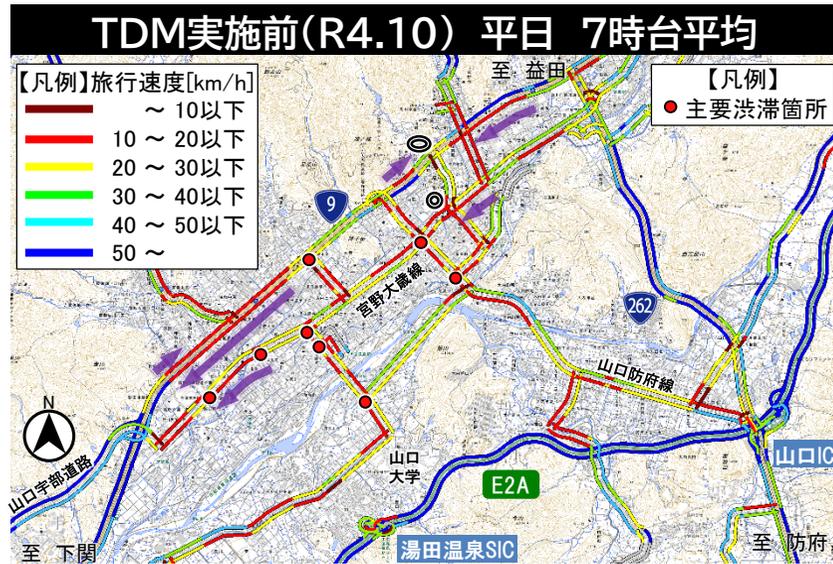


- 広報チラシの配布、ポスターの掲示、道路情報板の表示、各種HP・SNSでの発信。
- 山口県庁、山口市役所、国の出先機関、山口商工会議所の会員事業所は個別に依頼を実施。
- 山口市全世帯にはチラシを配布。

【効果検証】山口市中心部エリアの平均旅行速度の変化

- TDMの実施前と実施中の旅行速度を比較すると、国道9号や宮野大歳線の一部区間ではTDM実施期間中の平日7時台や8時台において速度が向上した。

▼TDM実施による山口市中心部エリアの旅行速度の変化



※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成

旅行速度データ:ETC2.0プローブデータ
TDM実施前| R4.10.14~20 平日、TDM実施中| R4.10.21~28 平日

【効果検証】山口市中心部エリアの交通状況

- 山口市中心部の主要渋滞箇所8箇所では、神田町交差点、維新公園前交差点において朝ピーク時の旅行速度低下時間数が減少した。
- 国道9号上り方向では、TDM実施期間中に混雑時間帯である7:15~8:15に朝田IC合流部を通過し神田町交差点に至る車両の所要時間が平均で1~2分短縮した。

▼主要渋滞箇所の旅行速度低下時間数(朝ピーク2時間)

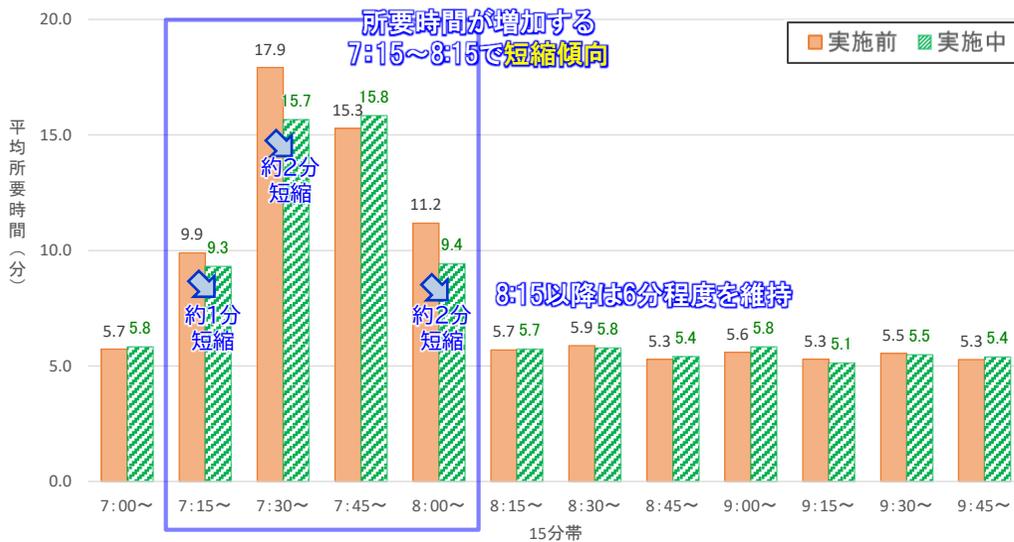
交差点名	評価方向数	朝ピーク 旅行速度低下時間数		
		TDM実施前	TDM実施中	
神田町	3	4	3	速度向上により減少
中央	4	7	7	
山口駅入口	3	4	4	
下湯田	3	4	5	
維新公園前	3	5	4	速度向上により減少
古曾	3	3	3	
下湯田(南)	2 *	3	3	
葵	4	4	4	

旅行速度データ:ETC2.0プローブデータ(7~8時台)、TDM実施前|R4.10.14~20 平日、TDM実施中|R4.10.21~28 平日 *ETC2.0の情報件数が5件以下の方向は対象外



※国道9号、国道262号、山口宇部道路、中国自動車道に囲まれる交通調査基本区間(センサス区間)を対象
※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成

▼国道9号上り 走行時間帯別の所要時間の変化 朝田IC合流部~神田町交差点(3.1km)



・国道9号上り所要時間集計区間



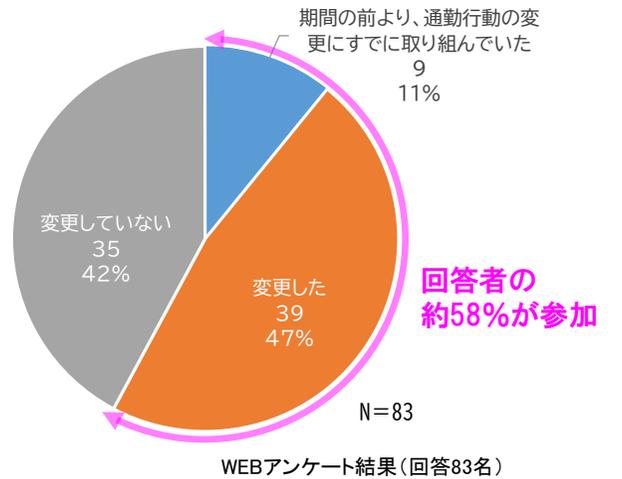
※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成
※浅田ICから神田町交差点を連続して走行する車両を対象に集計
※朝田IC合流部の通過時刻を15分帯で整理

所要時間:ETC2.0プローブデータ
TDM実施前|R4.10.14~20 平日、TDM実施中|R4.10.21~28 平日

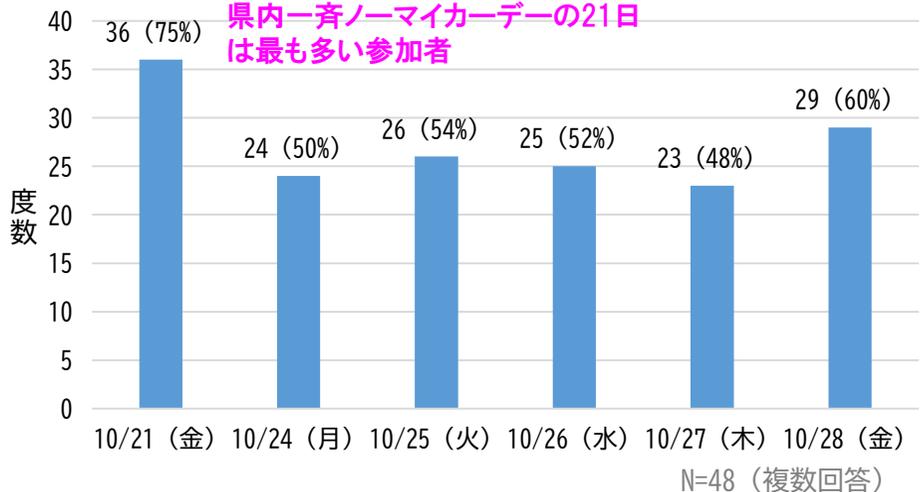
【効果検証】TDMの実施状況(WEBアンケート調査結果より)

- TDMの取り組みに関するWEBアンケートを実施(回答83名)し、回答者の約58%にあたる48名から参加の回答を頂いた。
- TDMに参加された方の半数程度が毎日参加されており、一斉ノーマイカーデーである10/21や10/28は60%を超える参加であった。
- TDM実施期間(6日間)を通した延べ人数は197人であり、「自家用車による時差出勤」を実施された方が圧倒的に多かった。

▼通勤行動の変更状況(WEBアンケート回答者)

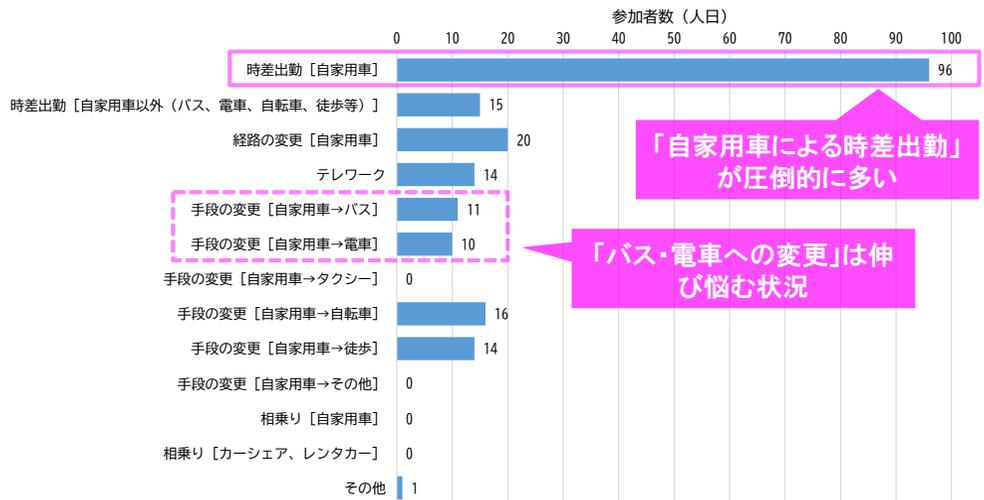


▼日別参加実績(WEBアンケート回答者)



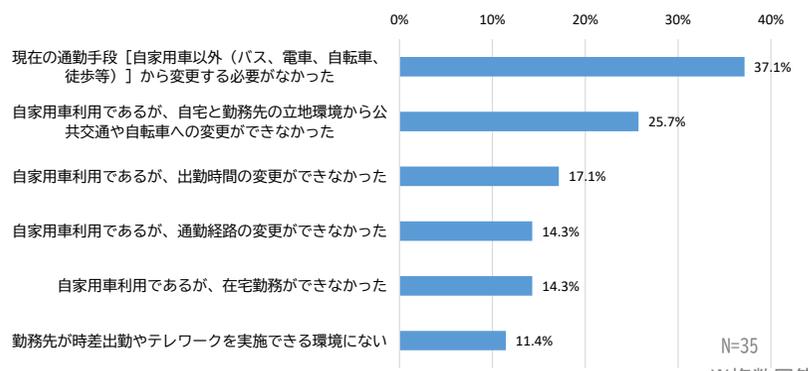
※10/21(金): 県内一斉ノーマイカーデー、10/28(金): 山口市内一斉ノーマイカーデー

▼手段別参加者延べ人数(WEBアンケート回答者)



延べ197人(6日)が参加

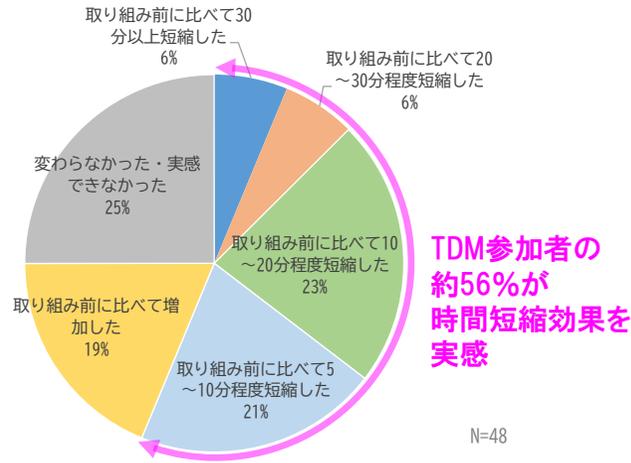
Q. 通勤行動の変更をされなかった理由は何ですか？



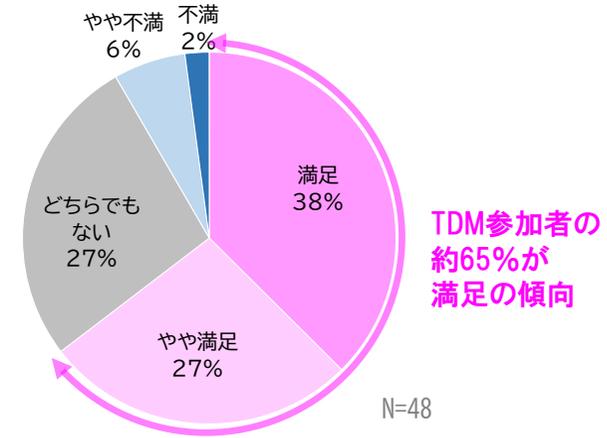
【効果検証】TDMに対する意識調査結果(WEBアンケート調査結果より)

- アンケート結果では、TDM参加者の半数以上が、通勤時間の短縮効果があることを実感し、取り組みに対して満足と感じている。
- 今後のTDMの取り組みについて、全体の約67%が「今後のTDMの取り組みに参加の意向」であると回答。
- 今後のTDMの取り組みに必要な情報・対応として、「勤務先の柔軟な働き方の対応」が約63%と最も多く、次いで「リアルタイムな所要時間の情報提供」である。

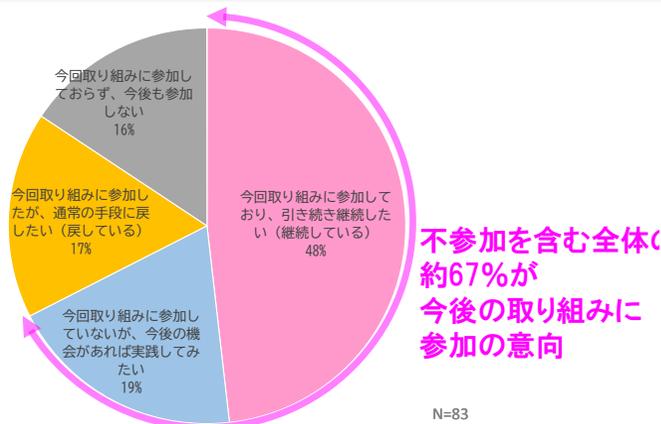
Q. 取り組み前後で通勤時間はどのように変化しましたか？



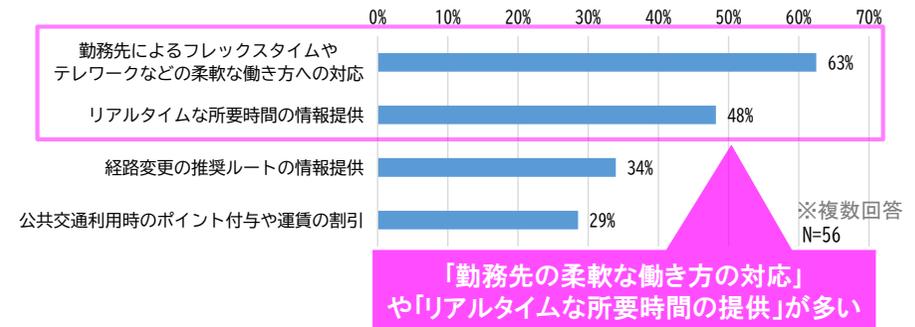
Q. 通勤行動の変更の取り組みに対する満足度は？



Q. 今後のTDMの取り組みについてどのように考えていますか？



Q. 今後のTDMの取り組みに必要な情報・対応は何がありますか？



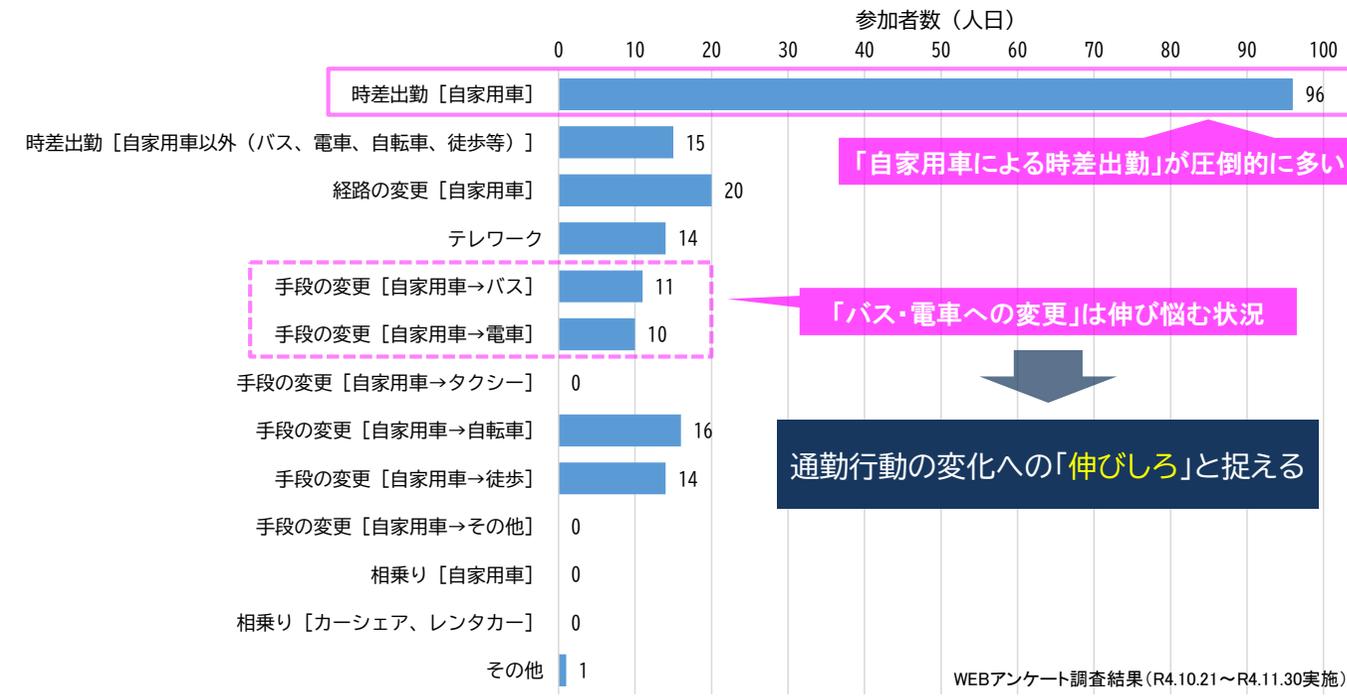
【その他意見】

- ・ 公共交通の充実
- ・ バス路線の改善
- ・ 公共交通の便数が少ないので、増やす。
- ・ 混雑の時と、そうでない時での燃費の違いの情報提供

今後の方針

- 令和4年度に実施したTDMの試行では、「自家用車による時差出勤」を実施された方が圧倒的に多い一方で、「バス・電車への変更」は伸び悩む状況である。
- 山口市では、市民および市内の事業所・団体・学校に通勤・通学される方を対象とする毎月月末金曜日に「山口市ノーマイカーデー」の取り組みを実施しており、参加登録により実施日のバス運賃が半額利用や特定施設での利用サービスを受けられる特典を付与している。
- 今後は、山口県道路交通渋滞対策部会が「山口市ノーマイカーデー」と連携し、データ分析や情報提供等の側方的な支援を行い、交通手段の変更・定着を促す。

▼通勤手段別の参加者延べ人数(WEBアンケート回答者)



▼「山口市ノーマイカーデー」の取組

令和5年度(2023年度) 毎月月末金曜日は

山口市ノーマイカーデー

参加登録して、つなぐカード

バス運賃半額

特典サービス

※参加登録方法：お申し込みは、山口市ノーマイカーデー専用WEBから。お問合せ：山口市公共交通委員会(事務局：市交通政策課) TEL:083-934-2729

既往の取り組みと連携した通勤行動の変更の促進

- 令和4年度のTDMの試行では、「バス・電車への変更」が伸び悩む状況 ⇒ 伸びしろ
 - 「山口市ノーマイカーデー」は実施日に参加者のバス運賃が半額となる等の取組
- 「山口市ノーマイカーデー」と連携し、交通手段の変更・定着を促す